

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 フランジの種類及びその呼び方	2
5 ガasket座の種類及びその呼び方	2
6 亜鉛めっきの呼び方	4
7 性能	4
7.1 機械的性質	4
7.2 健全性	4
8 材料	5
9 流体の温度と最高使用圧力との関係	6
10 フランジの呼び径及び圧力-温度基準の適用	6
11 フランジとガasket座との組合せ	6
12 寸法	7
12.1 ガasket座の寸法	7
12.2 フランジの寸法	7
12.3 一体フランジ (IT)	7
12.4 ねじ	7
12.5 寸法許容差	7
13 外観	7
14 表面仕上げ	8
14.1 ガasket座	8
14.2 溶接部	8
14.3 溶融亜鉛めっきを施した面	8
15 亜鉛めっき	8
16 製造方法	8
16.1 フランジ	8
16.2 亜鉛めっき	9
17 試験方法	9
17.1 浸透探傷試験	9
17.2 磁粉探傷試験	9
17.3 超音波探傷試験	9
17.4 硫酸銅試験	9
17.5 材料試験	9

18 検査	9
18.1 寸法検査	9
18.2 外観検査	10
18.3 表面仕上げ検査	10
18.4 浸透探傷検査	10
18.5 磁粉探傷検査	10
18.6 超音波探傷検査	10
18.7 溶融亜鉛めっき検査	10
18.8 材料検査	10
18.9 受渡検査	10
19 製品の呼び方	10
20 表示	11
21 使用上の注意	12
21.1 全面形ガスケットの使用	12
21.2 JIS B 1180 の本体による六角ボルト及び JIS B 1181 の本体による六角ナット	12
附属書 A (規定) フラッシュ溶接によって製造するフランジ	40
附属書 B (参考) 鋼管の外径	42
附属書 C (参考) 小平面座	43
附属書 D (参考) 溶接式フランジの溶接部詳細	44
附属書 E (参考) 呼び圧力 2K のフランジ	48
附属書 F (参考) フランジの計算質量	49
附属書 G (参考) 参考文献	51

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、日本金属継手協会（JPFA）及び財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS B 2220:2004** は改正され、この規格に置き換えられた。

なお、平成 25 年 2 月 19 日までの間は、工業標準化法第 19 条第 1 項等の関係条項の規定に基づく JIS マーク表示認証において、**JIS B 2220:2004** によることができる。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

鋼製管フランジ

Steel pipe flanges

序文

この規格は、1984年に制定され、その後6回の改正を経て今日に至っている。前回の改正は2004年に行われたが、その後の関連する規格の改正及び拡大した製品範囲に対応するために改正した。

なお、対応国際規格は現時点で制定されていない。

1 適用範囲

この規格は、蒸気、空気、ガス、水、油などの一般配管¹⁾、圧力配管²⁾、高圧配管³⁾、高温配管⁴⁾、合金鋼配管⁵⁾及びステンレス配管⁶⁾に使用する鋼管、バルブなどの配管部品を接合する呼び圧力5K、10K、10K薄形、16K、20K、30K、40K及び63Kの呼び径10Aから1500Aまでの鋼製管フランジ（以下、フランジという。）について規定する。

この規格は、配管部品と一体にその一部を構成するフランジ（以下、一体フランジという。）についても適用する。

注記1 JIS鋼管の外径を、附属書Bに示す。

注記2 この規格で用いる圧力は、ゲージ圧である。

注¹⁾ JIS G 3452による配管用炭素鋼鋼管及びJIS G 3457による配管用アーク溶接炭素鋼鋼管を用いた配管。

²⁾ JIS G 3454による圧力配管用炭素鋼鋼管を用いた配管。

³⁾ JIS G 3455による高圧配管用炭素鋼鋼管を用いた配管。

⁴⁾ JIS G 3456による高温配管用炭素鋼鋼管を用いた配管。

⁵⁾ JIS G 3458による配管用合金鋼鋼管を用いた配管。

⁶⁾ JIS G 3459による配管用ステンレス鋼管及びJIS G 3468による配管用溶接大径ステンレス鋼管を用いた配管。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 0151 鉄鋼製管継手用語

JIS B 0203 管用テーパねじ

JIS B 0601 製品の幾何特性仕様（GPS）—表面性状：輪郭曲線方式—用語、定義及び表面性状パラメータ

JIS B 0621 幾何偏差の定義及び表示

JIS B 1180	六角ボルト
JIS B 1181	六角ナット
JIS B 1256	平座金
JIS G 0404	鋼材の一般受渡し条件
JIS G 3101	一般構造用圧延鋼材
JIS G 3201	炭素鋼鍛鋼品
JIS G 3202	圧力容器用炭素鋼鍛鋼品
JIS G 3203	高温圧力容器用合金鋼鍛鋼品
JIS G 3214	圧力容器用ステンレス鋼鍛鋼品
JIS G 4051	機械構造用炭素鋼鋼材
JIS G 4304	熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯
JIS G 4305	冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯
JIS G 5101	炭素鋼鋳鋼品
JIS G 5121	ステンレス鋼鋳鋼品
JIS G 5151	高温高圧用鋳鋼品
JIS H 0401	溶融亜鉛めっき試験方法
JIS H 2107	亜鉛地金
JIS H 8610	電気亜鉛めっき
JIS Z 2241	金属材料引張試験方法
JIS Z 2320-1	非破壊試験—磁粉探傷試験—第1部：一般通則
JIS Z 2343-1	非破壊試験—浸透探傷試験—第1部：一般通則；浸透探傷試験方法及び浸透指示模様 の分類
JIS Z 3001-1	溶接用語—第1部：一般
JIS Z 3001-2	溶接用語—第2部：溶接方法
JIS Z 3121	突合せ溶接継手の引張試験方法
JIS Z 3122	突合せ溶接継手の曲げ試験方法

3 用語及び定義

この規格で用いる主な用語及び定義は、**JIS B 0151**、**JIS Z 3001-1** 及び **JIS Z 3001-2** による。

4 フランジの種類及びその呼び方

フランジの種類及びその呼び方は、フランジの形状によって区分し、**表 1** による。

なお、呼び圧力 20K 及び 30K のスリップオン溶接式フランジ（ハブフランジ）（SOH）の形式は、**表 2** による。

5 ガasket座の種類及びその呼び方

ガスケット座の種類及びその呼び方は、**表 3** による。

なお、はめ込み形（MF）は、メール座（MF-M）とフィメール座（MF-F）との組合せ、溝形（TG）は、タンダ座（TG-T）とグループ座（TG-G）との組合せをいう。

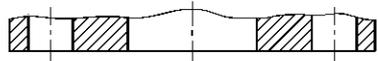
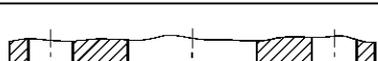
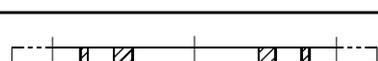
表 1—フランジの種類及びその呼び方

フランジの種類		呼び方	図
溶接式フランジ	スリップオン溶接式フランジ (板フランジ)	SOP	
	スリップオン溶接式フランジ (ハブフランジ)	SOH	
	ソケット溶接式フランジ	SW	
	突合せ溶接式フランジ	WN	
遊合形フランジ		LJ	
ねじ込み式フランジ		TR	
一体フランジ		IT	
閉止フランジ		BL	

表 2—呼び圧力 20K 及び 30K のスリップオン溶接式フランジ (ハブフランジ) (SOH) の形式

フランジの種類	形式	図
スリップオン溶接式フランジ (ハブフランジ)	A 形	
	B 形	
	C 形	

表 3—ガスケット座の種類及びその呼び方

ガスケット座の種類		呼び方		図
全面座		FF		
平面座		RF		
はめ込み形	メール座	MF	MF-M	
	フィメール座		MF-F	
溝形	タング座	TG	TG-T	
	グループ座		TG-G	

6 亜鉛めっきの呼び方

亜鉛めっきの有無による呼び方は、表 4 による。

表 4—亜鉛めっきの有無による呼び方

呼び方	意味
黒フランジ	亜鉛めっきを施さないフランジ
白フランジ (ZN)	熔融亜鉛めっき又は電気亜鉛めっきを施したフランジ

7 性能

7.1 機械的性質

フランジの機械的性質は、17.5 によって試験を行ったとき、表 5 に示す材料の規格に規定する機械的性質を満足しなければならない。

JIS G 4051 の S 20 C は、引張強さが 400 N/mm² 以上、S 25 C は、引張強さが 440 N/mm² 以上でなければならない。

7.2 健全性

7.2.1 浸透探傷

鋳鋼品のフランジは、17.1 によって試験を行ったとき、各鋳鋼品の規格に規定する浸透探傷による健全性を満足しなければならない。

7.2.2 磁粉探傷

鋳鋼品のフランジは、17.2 によって試験を行ったとき、各鋳鋼品の規格に規定する磁粉探傷による健全性を満足しなければならない。

7.2.3 超音波探傷

鍛鋼品及び鋳鋼品のフランジは、17.3によって試験を行ったとき、各鍛鋼品及び各鋳鋼品の規格に規定する超音波探傷による健全性を満足しなければならない。

JIS G 4051 の S 20 C 及び S 25 C の鍛鋼品については、JIS G 3201 の規定を準用する。

8 材料

フランジの材料は、表 5 の材料又はこれらと機械的性質及び耐食性が同等以上の材料とする。溶接式フランジの材料は、溶接に適したものとする。

注記 表 5 の材料と同等以上と認められる ASTM 材料を、参考として表 6 に示す。

表 5—材料

材料の種類	圧延材		鍛造材		鋳造材		材料グループ 番号
	規格番号	材料記号	規格番号	材料記号	規格番号	材料記号	
炭素鋼	JIS G 3101 JIS G 4051	SS 400 ^{a)} S 20 C ^{b)}	JIS G 3201 JIS G 3202 JIS G 4051	SF 390A ^{a)} SFVC 1 S 20 C ^{b)}	JIS G 5101 JIS G 5151	SC 410 SCPH 1	001
	JIS G 4051	S 25 C ^{b)}	JIS G 3201 JIS G 4051	SF 440A ^{a)} S 25 C ^{b)}	JIS G 5101	SC 480	002
	—	—	JIS G 3202	SFVC 2A	JIS G 5151	SCPH 2	003a
低合金鋼	—	—	JIS G 3203	SFVA F1	JIS G 5151	SCPH 11	013a
	—	—	JIS G 3203	SFVA F11A	JIS G 5151	SCPH 21	015a
ステンレス鋼	JIS G 4304 JIS G 4305	SUS 304 SUS 304	JIS G 3214	SUS F304	JIS G 5121	SCS 13A	021a
	—	—	—	—	JIS G 5121	SCS 19A	021b
	JIS G 4304 JIS G 4305	SUS 316 SUS 316	JIS G 3214	SUS F316	JIS G 5121	SCS 14A	022a
	—	—	—	—	JIS G 5121	SCS 16A	022b
	JIS G 4304 JIS G 4305	SUS 304L SUS 304L	JIS G 3214	SUS F304L	—	—	023a
	JIS G 4304 JIS G 4305	SUS 316L SUS 316L	JIS G 3214	SUS F316L	—	—	023b

注 ^{a)} JIS G 3101 の SS 400 並びに JIS G 3201 の SF 390A 及び SF 440A は、炭素含有量 0.35 % 以下のものとする。

^{b)} JIS G 4051 の S 20 C 及び S 25 C は、JIS G 0404 によって検査を行い、S 20 C は、引張強さが 400 N/mm² 以上、S 25 C は、引張強さが 440 N/mm² 以上とする。

表 6—ASTM 材料 (参考)

材料の種類	圧延材		鍛造材		鋳造材		材料グループ 番号
	規格番号	材料記号	規格番号	材料記号	規格番号	材料記号	
炭素鋼	A 515	70	A 105	—	A 216	WCB	1.1
	A 516	70	A 350	LF2			
	A 537	CL1					
低合金鋼	A 204	A	A 182	F1	A 217	WC1	1.5
	A 204	B			A 352	LC1	
	A 387	11 CL2	A 182	F11 CL2	A 217	WC6	1.9
ステンレス鋼	A 240	304	A 182	F304	A 351	CF3	2.1
	A 240	304H	A 182	F304H	A 351	CF8	
	A 240	316	A 182	F316	A 351	CF3M	2.2
	A 240	316H	A 182	F316H	A 351	CF8M	
	A 240	317			A 351	CG8M	
	A 240	304L	A 182	F304L	—	—	2.3
A 240	316L	A 182	F316L				

注記 ここに示した規格については、附属書 G を参照。

9 流体の温度と最高使用圧力との関係

流体の温度と最高使用圧力との関係（以下、圧力—温度基準という。）は、表 11 による。ただし、呼び圧力 10K 薄形のフランジは、通常、温度 120 °C 以下で、圧力 0.7 MPa 以下の静流水に用いる。

白フランジの使用温度は、300 °C 以下とする。

10 フランジの呼び径及び圧力—温度基準の適用

フランジの呼び径、並びにフランジのそれぞれの種類及び呼び径への圧力—温度基準の適用は、表 12 による。ただし、呼び圧力 10K 薄形フランジの呼び径は、圧力—温度基準にかかわらず表 7 による。

表 7—呼び圧力 10K 薄形フランジの呼び径

呼び 圧力	フランジ の種類	呼び径 A																			
		10	15	20	25	32	40	50	65	80	90	100	125	150	175	200	225	250	300	350	400
10K 薄形	SOP	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	SOH	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○

11 フランジとガスケット座との組合せ

フランジとガスケット座との組合せは、表 8 による。

表 8—フランジとガスケット座との組合せ

フランジ		ガスケット座			
呼び圧力	種類	FF	RF	MF	TG
5K	SOP, SOH, SW, TR, BL	○	—	—	—
	WN, IT	○	○	—	—
10K	SOP, SOH, SW, TR, BL	○	—	○	○
	WN, IT	○	○	○	○
10K 薄形	SOP, SOH	○	—	—	—
16K	SOH, SW, TR, BL	○	—	○	○
	WN, IT	○	○	○	○
20K	SOH, SW, TR, WN, IT, BL	—	○	○	○
30K	SOH, WN, IT, BL	—	○	○	○
40K	WN, BL	—	○	○	○
63K	WN, BL	—	○	○	○
注記 フランジの種類 LJ には、ガスケット座はない。					

12 寸法

12.1 ガスケット座の寸法

フランジのガスケット座の寸法は、表 13 による。

注記 小平面座の寸法を、附属書 C に示す。

12.2 フランジの寸法

それぞれの呼び圧力のフランジの寸法は、表 14～表 21 による。

注記 1 表 14, 表 15 及び表 17～表 19 に示す一体フランジ (IT) の内径 (d)、ハブの径の大径側 (b) 及びすみ肉の半径 (r) は、参考である。

なお、内径 (d) は、JIS B 2001 を参照。

注記 2 溶接式フランジの溶接部の詳細を、附属書 D に示す。

注記 3 呼び圧力 2K のフランジの圧力-温度基準及び基準寸法を、附属書 E に示す。

注記 4 フランジの計算質量を、附属書 F に示す。

12.3 一体フランジ (IT)

表 14, 表 15 及び表 17～表 19 に示す一体フランジ (IT) の内径 (d)、ハブの径の大径側 (b) 及びすみ肉の半径 (r) の数値として、これらの表に示した値と異なる数値を採用する場合は、強度確認を行わなければならない。

12.4 ねじ

ねじ込み式フランジ (TR) のねじは、JIS B 0203 による。

12.5 寸法許容差

フランジの寸法許容差は、表 22 による。

ねじ込み式フランジ (TR) のねじの軸線のガスケット座面に対する直角度は、軸線の長さ 100 mm につき 0.9 mm 以内でなければならない。

直角度は、JIS B 0621 の 5.8 (直角度) による。

13 外観

フランジは、割れなどの実用上有害な欠陥があってはならない。

14 表面仕上げ

14.1 ガasket座

フランジのガスケット座面の仕上げは、表 9 による。全面座 (FF)、平面座 (RF) 及びはめ込み形 (MF) のガスケット座面は、先丸工具を用いて旋削仕上げする。仕上げ粗さの目標を Ra 3.2 μm とした場合及び Ra 6.3 μm とした場合の旋削条件は、表 10 による。

ガスケット座面は、受渡当事者間の協議によって他の仕上げとしてもよい。

表 9—ガスケット座面の仕上げ

ガスケット座	単位 μm
	仕上げ粗さ $Ra^a)$
全面座 (FF)	3.2~6.3
平面座 (RF)	3.2~6.3
はめ込み形 (MF) (メール座及びフィメール座)	3.2 以下
溝形 (TG) (タング座及びグループ座)	3.2 以下
注 ^{a)} Ra の数値は、JIS B 0601 の定義による。	

表 10—ガスケット座面の旋削条件

Ra	旋削条件	
	刃先の半径	セレーションのピッチ
	μm	mm
3.2	0.8	0.25~0.30
	1.6	0.36~0.42
6.3	0.8	0.35~0.42
	1.6	0.52~0.60

14.2 溶接部

溶接式フランジの鋼管との溶接部は、機械加工によって Ra 12.5 μm 以下の滑らかな仕上げでなければならない。ただし、スリップオン溶接式フランジ (板フランジ) (SOP) のフランジ背面の鋼管との溶接部は、仕上げを行わなくてもよい。

14.3 溶融亜鉛めっきを施した面

溶融亜鉛めっきを施したフランジの内径面 [ソケット溶接式フランジ (SW) の小さい方の内径及び突合せ溶接式フランジ (WN) の内径を除く。] は、必要に応じグラインダー又は機械加工によって、めっきを除去したものでよい。

15 亜鉛めっき

亜鉛めっきは、次による。

- 溶融亜鉛めっきを施したフランジは、17.4 に規定する硫酸銅試験において、浸せき (漬) 回数が、5 回に及んでも終止点に達してはならない。
- 電気亜鉛めっきは、JIS H 8610 の 2 級又はこれと耐食性が同等以上の電気亜鉛めっきとする。

16 製造方法

16.1 フランジ

フランジは、次の a) の方法によって鍛造するか、又は b) の方法によって鑄造した後、所要の機械加工（簡条 14 参照）を施して製造する。

スリップオン溶接式フランジ（板フランジ）（SOP）及びハブのない遊合形フランジ（LJ）は、c) 又は d) の方法によって成形した後、所要の機械加工（簡条 14 参照）を施して製造してもよい。

閉止フランジ（BL）は、c) の方法によって成形した後、所要の機械加工（簡条 14 参照）を施して製造してもよい。

- a) 鋼塊又は鋼片から熱間鍛造する。この場合、各鍛鋼品の規格に規定する熱処理を施さなければならない。
- b) 適切な溶解及び造型設備を用いて鑄造する。この場合、各鑄鋼品の規格に規定する熱処理を施さなければならない。
- c) 鋼板から、プレスによる打抜き、ガス切断、プラズマ切断などを行う。ただし、ガス切断又はプラズマ切断を行った場合には、機械加工によって切断面を 2 mm 以上除去しなければならない。
- d) 附属書 A に規定するフラッシュ溶接を行う。

16.2 亜鉛めっき

フランジに亜鉛めっきを施す場合には、次による。

- a) 亜鉛めっきは、フランジの機械加工後に施す。ただし、溶融亜鉛めっきを施すもので、めっき後フランジ内径面、溶接を行う部分などのめっきを除去する場合には、所要の加工代を見込んだものにめっきを施してもよい。
- b) フランジは、サンドブラスト、酸洗いなどによって清掃した後、めっきを施す。
- c) 溶融亜鉛めっきに使用する亜鉛は、JIS H 2107 に規定する蒸留亜鉛又はこれと同等以上の品質をもつ亜鉛地金とする。

17 試験方法

17.1 浸透探傷試験

浸透探傷試験は、各鑄鋼品の規格による。

17.2 磁粉探傷試験

磁粉探傷試験は、各鑄鋼品の規格による。

17.3 超音波探傷試験

超音波探傷試験は、各鍛鋼品及び鑄鋼品の規格による。JIS G 4051 の S 20 C 及び S 25 C の鍛鋼品については、JIS G 3201 の規定を準用する。

17.4 硫酸銅試験

溶融亜鉛めっきの硫酸銅試験は、JIS H 0401 の 6.（硫酸銅試験方法）の規定によって行う。

17.5 材料試験

材料試験は、各材料の規格に規定する試験による。

材料が JIS G 4051 の S 20 C 及び S 25 C の場合の試験は、JIS G 0404 による。

18 検査

18.1 寸法検査

フランジの寸法は、直接測定、限界ゲージなどによって検査し、簡条 12 の規定に適合しなければならない。

18.2 外観検査

フランジの外観は、目視によって検査し、簡条 13 の規定に適合しなければならない。

18.3 表面仕上げ検査

ガスケット座面の仕上げは、目視又は指触によって表 9 に規定する仕上げ粗さ Ra の数値に合致する参照見本と比較して検査し、表 9 の規定に適合しなければならない。

溶接式フランジの鋼管と溶接する部分の表面仕上げは、目視によって検査し、14.2 の規定に適合しなければならない。

18.4 浸透探傷検査

鋳鋼品のフランジの浸透探傷は、17.1 によって試験し、7.2.1 の規定に適合しなければならない。

18.5 磁粉探傷検査

鋳鋼品のフランジの磁粉探傷は、17.2 によって試験し、7.2.2 の規定に適合しなければならない。

18.6 超音波探傷検査

鍛鋼品及び鋳鋼品のフランジの超音波探傷は、17.3 によって試験し、7.2.3 の規定に適合しなければならない。

18.7 溶融亜鉛めっき検査

フランジの溶融亜鉛めっきは、17.4 によって試験し、簡条 15 a) の規定に適合しなければならない。

18.8 材料検査

フランジの材料は、特に注文者の指定がない限り、17.5 によって試験し、7.1 の規定に適合しなければならない。

18.9 受渡検査

フランジの受渡検査は、次に示す検査項目について行う。この場合、ロット検査についての抜取検査方式は、受渡当事者間の協定による。

- a) 寸法検査
- b) 外観検査
- c) 表面仕上げ検査
- d) 鋳鋼品のフランジの浸透探傷検査（注文者の要求による場合）
- e) 鋳鋼品のフランジの磁粉探傷検査（注文者の要求による場合）
- f) 鍛鋼品及び鋳鋼品のフランジの超音波探傷検査（注文者の要求による場合）
- g) 材料検査

19 製品の呼び方

一体フランジ (IT) を除く製品の呼び方は、規格番号又は規格名称、フランジの呼び方又は種類、ガスケット座の呼び方又は種類⁷⁾、呼び圧力、呼び径及び材料記号による。

白フランジの場合に限り、亜鉛めっきの有無による呼び方 (ZN) を付記する。

なお、次の事項を付記する。

- a) 呼び圧力 10K 薄形のフランジについては、薄形 (L)
- b) 呼び圧力 5K 及び 10K の突合せ溶接式フランジ (WN) の代替寸法のものについては、代替寸法品 (H)
- c) 呼び圧力 20K 及び 30K のスリップオン溶接式フランジ (SOH) については、A 形 (A)・B 形 (B)・C 形 (C) の別

例 1 JIS B 2220 SOP FF ZN 5K 300A SS 400

又は鋼製管フランジ, スリップオン溶接式フランジ(板フランジ), 全面座, 白フランジ, 5K, 300A, SS 400

例 2 JIS B 2220 LJ 5K 450A SF 390A

又は鋼製管フランジ, 遊合形フランジ, 5K, 450A, SF 390A

例 3 JIS B 2220 TR FF 10K 80A SCS 13A

又は鋼製管フランジ, ねじ込み式フランジ, 全面座, 10K, 80A, SCS 13A

例 4 JIS B 2220 WN RF 10K H 1000A SFVC 1

又は鋼製管フランジ, 突合せ溶接式フランジ, 平面座, 10K, 代替寸法品, 1000A, SFVC 1

例 5 JIS B 2220 SOP FF 10K L 150A S 20 C

又は鋼製管フランジ, スリップオン溶接式フランジ(板フランジ), 全面座, 10K, 薄形, 150A, S 20 C

例 6 JIS B 2220 BL FF 16K 200A S 25 C

又は鋼製管フランジ, 閉止フランジ, 全面座, 16K, 200A, S 25 C

例 7 JIS B 2220 SOH RF 20K A 50A SUS F316L

又は鋼製管フランジ, スリップオン溶接式フランジ(ハブフランジ), 平面座, 20K, A 形, 50A, SUS F316L

例 8 JIS B 2220 SOH MF-M 30K C 65A SFVC 2A

又は鋼製管フランジ, スリップオン溶接式フランジ(ハブフランジ), メール座, 30K, C 形, 65A, SFVC 2A

例 9 JIS B 2220 WN TG-G 40K 100A SFVA F1

又は鋼製管フランジ, 突合せ溶接式フランジ, グループ座, 40K, 100A, SFVA F1

注⁷⁾ 遊合形フランジ(LJ)には, ガスケット座はない。

20 表示

一体フランジ(IT)を除くフランジの外周面に, 次の事項を押印, 刻印, 電解エッチング, 吹き付けなど, 容易に消えない方法によって表示する。

a) 呼び圧力, 呼び径及び材料記号。ただし, 呼び径の記号 A は省略してもよい。

なお, 呼び圧力の後に次を表示する。

- 1) 呼び圧力 10K 薄形のフランジについては, L の記号
- 2) 呼び圧力 5K 及び 10K の突合せ溶接式フランジ(WN)の代替寸法のものについては, H の記号
- 3) 呼び圧力 20K 及び 30K のスリップオン溶接式フランジ(SOH)については, A 形(A)・B 形(B)・C 形(C)の別

例 1 5K 300 SS 400

例 2 5K 450A SF 390A

例 3 10K 80 SCS 13A

例 4 10K H 1000A SFVC 1

例 5 10K L 150 S 20 C

例 6 16K 200A S 25 C

例 7 20K A 50 SUS F316L

例 8 30K C 65A SFVC 2A

例 9 40K 100 SFVAF1

- b) 溶解若しくは鋳造番号，又はそれらを追跡できる適切な品質管理番号
- c) 製造業者名，その略号又は商標
- d) その他必要事項。ただし，a)～c) に規定した事項と混同するおそれのないものでなければならない。

21 使用上の注意**21.1 全面形ガスケットの使用**

表 14 に示す全面座 (FF) の呼び圧力 5K のスリップオン溶接式フランジ (板フランジ) (SOP) 及び閉止フランジ (BL) の呼び径 400A 以上，並びに表 15 に示す全面座 (FF) の呼び圧力 10K のスリップオン溶接式フランジ (板フランジ) (SOP) 及び閉止フランジ (BL) の呼び径 250A 以上は，フランジにかかる曲げモーメントが過大とならないように，リングガスケットの代わりに全面形ガスケットを使用するのが望ましい。

21.2 JIS B 1180 の本体による六角ボルト及び JIS B 1181 の本体による六角ナット

フランジの締結に，JIS B 1180 の本体による六角ボルトと JIS B 1181 の本体による六角ナットとの組合せを使用する場合，並びに JIS B 1181 の本体による六角ナットを使用する場合は，部品等級 A 又は B のものを使用し，ねじの呼び M24 以下で JIS B 1256 に規定する並形一部品等級 A の硬さ区分が 200HV (ボルトの常温における降伏点又は 0.2 %耐力が 640 N/mm^2 を超えるときには，硬さ区分が 300HV) の平座金を併用するのが望ましい。

白 紙

表 11—圧力—温度基準

単位 MPa

呼び圧力	材料グループ番号		最高使用圧力						
			区分	流体の温度 (°C)					
	規定材料	参考材料		$T_L \sim 120$	220	300	350	400	425
5K	001, 002, 003a	1.1	I	0.7	0.6	0.5	—	—	—
			II	0.5	0.5	0.5	—	—	—
			III	0.5	—	—	—	—	—
	021a, 021b, 022a, 022b	2.1, 2.2	I	0.7	0.6	0.5	—	—	—
			II	0.5	0.5	0.5	—	—	—
			III	0.5	—	—	—	—	—
	023a, 023b	2.3	I	0.7	0.6	0.5	—	—	—
			II	0.5	0.5	0.5	—	—	—
			III	0.5	—	—	—	—	—
10K	001, 002, 003a	1.1	I	1.4	1.2	1.0	—	—	—
			II	1.0	1.0	1.0	—	—	—
			III	1.0	—	—	—	—	—
	021a, 021b, 022a, 022b	2.1, 2.2	I	1.4	1.2	1.0	—	—	—
			II	1.0	1.0	0.9	—	—	—
			III	1.0	—	—	—	—	—
	023a, 023b	2.3	I	1.4	1.2	1.0	—	—	—
			II	1.0	0.9	0.8	—	—	—
			III	1.0	—	—	—	—	—
16K	002, 003a	1.1	I	2.7	2.5	2.3	2.1	1.8 ^{a)}	1.6 ^{a)}
			II	1.6	1.6	1.6	—	—	—
			III	1.6	—	—	—	—	—
	021a, 021b, 022a, 022b	2.1, 2.2	I	2.7	2.5	2.3	2.1	1.8	1.6
			II	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5
			III	1.6	—	—	—	—	—
	023a, 023b	2.3	I	2.7	2.5	2.3	2.1	1.8	1.6
			II	1.6	1.6	1.5	1.4	1.3	1.3
			III	1.6	—	—	—	—	—
20K	002, 003a	1.1	I	3.4	3.1	2.9	2.6	2.3 ^{a)}	2.0 ^{a)}
			II	2.0	2.0	2.0	—	—	—
	021a, 021b, 022a, 022b	2.1, 2.2	I	3.4	3.1	2.9	2.6	2.3	2.0
			II	2.0	2.0	2.0	2.0	1.9	1.9
			III	2.0	—	—	—	—	—
	023a, 023b	2.3	I	3.4	3.1	2.9	2.6	2.3	2.0
			II	2.0	2.0	1.9	1.7	1.7	1.7
			III	2.0	—	—	—	—	—

注記 1 呼び圧力 10K 薄形フランジの圧力—温度基準は、箇条 9 を参照。

注記 2 材料グループ番号欄の規定材料は、表 5 を、参考材料は、表 6 を参照。

注記 3 区分 II は、区分 I の圧力—温度基準に対して制限を加えたものであり、区分 III は区分 II に対して更に制限を加えたもので、それぞれフランジの種類及び呼び径によって表 12 に示すように適用する。

注記 4 T_L は、常温以下の最低使用温度であって、常温より低い最低使用温度については、受渡当事者間の協議による。

注記 5 表に示した温度の中間の温度における最高使用圧力は、比例補間法によって求める。

注^{a)} 材料グループ 002 の JIS G 5101 の SC 480 及び材料グループ 1.1 の ASTM A 537 の CL1 には適用しない。

表 11—圧力—温度基準（続き）

単位 MPa

呼び 圧力	材料グループ番号		区 分	最高使用圧力										
				流体の温度（℃）										
				$T_L \sim 120$	220	300	350	400	425	450	475	490	500	510
30K	002, 003a	1.1	I	5.1	4.6	4.3	3.9	3.4 ^{a)}	3.0 ^{a)}	—	—	—	—	—
	013a	1.5	I	5.1	4.6	4.3	3.9	3.8 ^{b)}	3.6 ^{b)}	3.4 ^{b)}	3.0 ^{b)}	—	—	—
	015a	1.9	I	5.1	4.6	4.3	3.9	3.8	3.6	3.4	3.2	3.0	—	—
	021a, 021b, 022a, 022b	2.1, 2.2	I	5.1	4.6	4.3	3.9	3.8	3.6	3.4 ^{c)}	3.2 ^{c)d)}	3.0 ^{c)d)}	—	—
			II	3.9	3.6	3.4	3.0	2.5	2.3	2.3 ^{c)}	2.3 ^{c)d)}	2.3 ^{c)d)}	—	—
	023a, 023b	2.3	I	5.1	4.6	4.3	3.9	3.8	3.6	3.4 ^{c)}	—	—	—	—
II			3.5	3.0	2.9	2.6	2.1	2.0	2.0 ^{c)}	—	—	—	—	
40K	002, 003a	1.1	I	6.8	6.2	5.7	5.2	4.6 ^{a)}	4.0 ^{a)}	—	—	—	—	—
	013a	1.5	I	6.8	6.2	5.7	5.2	5.1 ^{b)}	4.8 ^{b)}	4.5 ^{b)}	4.0 ^{b)}	—	—	—
	015a	1.9	I	6.8	6.2	5.7	5.2	5.1	4.8	4.5	4.2	4.0	3.8	3.6
			II	6.8	6.2	5.7	5.2	5.1	4.8	4.5	4.2	4.0	3.1	2.7
	021a, 021b, 022a, 022b	2.1, 2.2	I	6.8	6.2	5.7	5.2	5.1	4.8	4.5 ^{c)}	4.2 ^{c)d)}	4.0 ^{c)d)}	3.8 ^{c)d)}	3.6 ^{c)d)}
			II	5.2	4.8	4.5	4.1	3.4	3.1	3.1 ^{c)}	3.1 ^{c)d)}	3.1 ^{c)d)}	3.0 ^{c)d)}	3.0 ^{c)d)}
023a, 023b	2.3	I	6.8	6.2	5.7	5.2	5.1	4.8	4.5 ^{c)}	—	—	—	—	
		II	4.9	4.0	3.9	3.5	2.9	2.7	2.7 ^{c)}	—	—	—	—	
63K	002, 003a	1.1	I	10.7	9.7	9.0	8.1	7.2 ^{a)}	6.3 ^{a)}	—	—	—	—	—
	013a	1.5	I	10.7	9.7	9.0	8.1	8.0 ^{b)}	7.6 ^{b)}	7.1 ^{b)}	6.3 ^{b)}	—	—	—
	015a	1.9	I	10.7	9.7	9.0	8.1	8.0	7.6	7.1	6.6	6.3	5.9	5.6
			II	10.7	9.7	9.0	8.1	8.0	7.6	7.1	6.6	6.3	4.6	4.0
	021a, 021b, 022a, 022b	2.1, 2.2	I	10.7	9.7	9.0	8.1	8.0	7.6	7.1 ^{c)}	6.6 ^{c)d)}	6.3 ^{c)d)}	5.9 ^{c)d)}	5.6 ^{c)d)}
			II	8.1	7.1	6.7	6.2	5.1	4.7	4.6 ^{c)}	4.6 ^{c)d)}	4.6 ^{c)d)}	4.5 ^{c)d)}	4.5 ^{c)d)}
023a, 023b	2.3	I	10.7	9.7	9.0	8.1	7.2	6.6	6.4 ^{c)}	—	—	—	—	
		II	7.4	6.0	5.8	5.2	4.3	4.0	4.0 ^{c)}	—	—	—	—	

注記 2 材料グループ番号欄の規定材料は、表 5 を、参考材料は、表 6 を参照。

注記 3 区分 II は、区分 I の圧力—温度基準に対して制限を加えたものであり、区分 III は区分 II に対して更に制限を加えたもので、それぞれフランジの種類及び呼び径によって表 12 に示すように適用する。

注記 4 T_L は、常温以下の最低使用温度であって、常温より低い最低使用温度については、受渡当事者間の協議による。

注記 5 表に示した温度の中間の温度における最高使用圧力は、比例補間法によって求める。

注 a) 材料グループ 002 の JIS G 5101 の SC 480 及び材料グループ 1.1 の ASTM A 537 の CL1 には適用しない。

b) 材料グループ 1.5 の ASTM A 352 の LC1 には適用しない。

c) 材料グループ 021b 及び材料グループ 2.1 の ASTM A 351 の CF3 には適用しない。

d) 材料グループ 022b 及び材料グループ 2.2 の ASTM A 351 の CF3M には適用しない。

e) 材料グループ 023a 並びに材料グループ 2.3 の ASTM A 240 の 304L 及び ASTM A 182 の F304L には適用しない。

表 12—フランジの呼び径及び圧力—温度基準の適用

呼び圧力		5K																							
		001, 002, 003a								021a, 021b, 022a, 022b								023a, 023b							
材料グループ番号		1.1								2.1, 2.2								2.3							
フランジの種類		SOP	SOH	SW	LJ	TR	WN	IT	BL	SOP	SOH	SW	TR	WN	IT	BL	SOP	SOH	SW	TR	WN	IT	BL		
呼び径	A	10	I	—	I	—	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I		
		15	I	—	I	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	
		20	I	—	I	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	
		25	I	—	I	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	
		32	I	—	I	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	
		40	I	—	I	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	
		50	I	—	I	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	
		65	I	—	I	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	
		80	I	—	I	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	
		90	I	—	—	I	—	I	I	I	I	—	—	—	I	I	I	I	—	—	—	—	I	I	I
		100	I	—	—	I	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I	I	I
		125	I	—	—	I	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I	I	I
		150	I	—	—	I	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I	I	I
		175	I	—	—	—	—	I	I	I	I	—	—	—	I	I	I	I	—	—	—	—	I	I	I
		200	I	—	—	I	—	I	I	I	I	—	—	—	I	I	I	I	—	—	—	—	I	I	I
		225	I	—	—	—	—	I	I	I	I	—	—	—	I	I	I	I	—	—	—	—	I	I	I
		250	I	—	—	I	—	I	I	I	I	—	—	—	I	I	I	I	—	—	—	—	I	I	I
		300	I	—	—	I	—	I	I	I	I	—	—	—	I	I	I	I	—	—	—	—	I	I	I
		350	I	—	—	I	—	I	I	I	I	—	—	—	I	I	I	I	—	—	—	—	I	I	I
		400	I	—	—	I	—	I	I	I	I	—	—	—	I	I	I	I	—	—	—	—	I	I	I
		450	I	I	—	I	—	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I	I	I	—	—	—	I	I	I
		500	I	I	—	I	—	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I	I	I	I	—	—	I	I	II
		550	I	I	—	I	—	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I	I	I	I	—	—	I	I	III
		600	I	I	—	I	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	III	
		650	I	I	—	—	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	III	
		700	I	I	—	—	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	III	
		750	I	I	—	—	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	III	
		800	I	I	—	—	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	III	
850	I	I	—	—	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	III			
900	I	I	—	—	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	III	I	I	—	—	I	I	III			
1000	I	I	—	—	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	III	I	I	—	—	I	I	III			
1100	I	I	—	—	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	III	I	I	—	—	I	I	III			
1200	I	I	—	—	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	III	I	I	—	—	I	I	III			
1350	I	I	—	—	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	III	II	II	—	—	I	I	III			
1500	I	I	—	—	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	III	II	II	—	—	I	I	III			

注記 1 材料グループ番号欄の上の欄は規定材料，下の欄は参考材料を示す。それぞれ表 5 及び表 6 を参照。

注記 2 フランジの種類は，表 1 を参照。

注記 3 圧力—温度基準の記号 I, II 及び III は，表 11 を参照。

表 12—フランジの呼び径及び圧力—温度基準の適用 (続き)

呼び圧力		10K																					
		001, 002, 003a								021a, 021b, 022a, 022b								023a, 023b					
材料グループ番号		1.1								2.1, 2.2								2.3					
フランジの種類		SOP	SOH	SW	LJ	TR	WN	IT	BL	SOP	SOH	SW	TR	WN	IT	BL	SOP	SOH	SW	TR	WN	IT	BL
A	呼び径	10	I	—	I	—	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I
	15	I	—	I	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I
	20	I	—	I	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I
	25	I	—	I	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I
	32	I	—	I	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I
	40	I	—	I	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I
	50	I	—	I	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I
	65	I	—	I	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I
	80	I	—	I	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I
	90	I	—	—	I	—	I	I	I	I	—	—	—	I	I	I	I	—	—	—	I	I	I
	100	I	—	—	I	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I	I
	125	I	—	—	I	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I	I
	150	I	—	—	I	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I	I
	175	I	—	—	—	—	I	I	I	I	—	—	—	I	I	I	I	—	—	—	I	I	I
	200	I	—	—	I	—	I	I	I	I	—	—	—	I	I	I	I	—	—	—	I	I	I
	225	I	—	—	—	—	I	I	I	I	—	—	—	I	I	I	I	—	—	—	I	I	I
	250	I	I	—	I	—	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I
	300	I	I	—	I	—	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I
	350	I	I	—	I	—	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I
	400	I	I	—	I	—	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I	I	I	—	—	I	I	II
	450	I	I	—	I	—	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I	I	I	—	—	I	I	II
	500	I	I	—	I	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	III
	550	I	I	—	I	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	III
	600	I	I	—	I	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	II	II	II	—	—	I	I	III
	650	I	I	—	—	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	II	II	II	—	—	I	I	III
	700	I	I	—	—	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	II	II	II	—	—	I	I	III
	750	I	I	—	—	—	I	I	II	I	I	—	—	I	I	II	II	II	—	—	I	I	III
	800	I	I	—	—	—	I	I	II	II	II	—	—	I	I	III	II	II	—	—	I	I	III
	850	I	I	—	—	—	I	I	II	II	II	—	—	I	I	III	II	II	—	—	II	II	III
	900	I	I	—	—	—	I	I	II	II	II	—	—	I	I	III	II	II	—	—	II	II	III
1000	I	I	—	—	—	I	I	II	II	II	—	—	I	I	III	II	II	—	—	II	II	III	
1100	II	I	—	—	—	I	I	II	II	II	—	—	I	I	III	II	II	—	—	II	II	III	
1200	II	I	—	—	—	I	I	II	II	II	—	—	I	I	III	III	II	—	—	II	II	III	
1350	II	I	—	—	—	I	I	II	II	II	—	—	I	I	III	III	II	—	—	II	II	III	
1500	II	I	—	—	—	I	I	II	II	II	—	—	I	I	III	III	II	—	—	II	II	III	

注記 1 材料グループ番号欄の上の欄は規定材料, 下の欄は参考材料を示す。それぞれ表 5 及び表 6 を参照。

注記 2 フランジの種類は, 表 1 を参照。

注記 3 圧力—温度基準の記号 I, II 及び III は, 表 11 を参照。

注記 4 呼び圧力 10K 薄形の呼び径は表 7 を参照。

表 12—フランジの呼び径及び圧力—温度基準の適用 (続き)

呼び圧力		16K																			
材料グループ番号		002, 003a						021a, 021b, 022a, 022b						023a, 023b							
フランジの種類		1.1						2.1, 2.2						2.3							
呼び径		SOH	SW	IJ	TR	WN	IT	BL	SOH	SW	TR	WN	IT	BL	SOH	SW	TR	WN	IT	BL	
A	10	I	I	—	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	
	15	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	
	20	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	
	25	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	
	32	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	
	40	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	
	50	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	
	65	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	
	80	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	
	90	I	—	I	—	I	I	I	I	—	—	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I
	100	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I
	125	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I
	150	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I
	200	I	—	I	—	I	I	I	I	—	—	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I
	250	I	—	I	—	I	I	I	I	—	—	I	I	I	II	II	—	—	II	II	II
	300	I	—	I	—	I	I	I	I	—	—	I	I	I	II	II	—	—	II	II	II
	350	I	—	I	—	I	I	I	I	—	—	I	I	I	II	II	—	—	II	II	II
	400	I	—	I	—	I	I	I	I	—	—	I	I	I	II	II	—	—	II	II	II
	450	I	—	I	—	I	I	I	II	—	—	I	I	I	II	II	—	—	II	II	III
	500	I	—	I	—	I	I	II	II	—	—	I	I	I	III	II	—	—	II	II	III
550	I	—	I	—	I	I	II	II	—	—	I	I	I	III	II	—	—	II	II	III	
600	I	—	I	—	I	I	II	II	—	—	I	I	I	III	II	—	—	II	II	III	

注記 1 材料グループ番号欄の上の欄は規定材料, 下の欄は参考材料を示す。それぞれ表 5 及び表 6 を参照。

注記 2 フランジの種類は, 表 1 を参照。

注記 3 圧力—温度基準の記号 I, II 及び III は, 表 11 を参照。

表 12—フランジの呼び径及び圧力—温度基準の適用 (続き)

呼び圧力		20K																			
材料グループ番号		002, 003a						021a, 021b, 022a, 022b						023a, 023b							
フランジの種類		1.1						2.1, 2.2						2.3							
呼び径		SOH	SW	IJ	TR	WN	IT	BL	SOH	SW	TR	WN	IT	BL	SOH	SW	TR	WN	IT	BL	
A	10	I	I	—	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	
	15	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	
	20	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	
	25	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	
	32	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	
	40	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	
	50	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	
	65	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	
	80	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	
	90	I	—	I	—	I	I	I	I	—	—	I	I	I	I	I	—	—	I	I	I
	100	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I
	125	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I
	150	I	—	I	I	I	I	I	I	—	I	I	I	I	I	II	—	I	I	I	I
	200	I	—	I	—	I	I	I	I	—	—	I	I	I	I	II	—	—	I	I	I
	250	I	—	I	—	I	I	I	II	—	—	I	I	I	I	II	—	—	I	I	II
	300	I	—	I	—	I	I	I	II	—	—	I	I	II	II	II	—	—	I	I	II
	350	I	—	I	—	I	I	I	II	—	—	I	I	II	II	II	—	—	I	I	II
	400	I	—	I	—	I	I	I	II	—	—	I	I	II	II	II	—	—	I	I	II
	450	I	—	I	—	I	I	I	II	—	—	I	I	II	II	II	—	—	I	I	II
	500	I	—	I	—	I	I	I	II	—	—	I	I	II	II	II	—	—	I	I	II
550	I	—	I	—	I	I	II	II	—	—	I	I	III	II	II	—	—	I	I	III	
600	I	—	I	—	I	I	II	II	—	—	I	I	III	II	II	—	—	I	I	III	

注記 1 材料グループ番号欄の上の欄は規定材料, 下の欄は参考材料を示す。それぞれ表 5 及び表 6 を参照。

注記 2 フランジの種類は, 表 1 を参照。

注記 3 圧力—温度基準の記号 I, II 及び III は, 表 11 を参照。

表 12—フランジの呼び径及び圧力—温度基準の適用 (続き)

呼び圧力		30K																			
		002, 003a				013a				015a				021a, 021b, 022a, 022b				023a, 023b			
フランジの種類		1.1				1.5				1.9				2.1, 2.2				2.3			
		SOH	WN	IT	BL	SOH	WN	IT	BL	SOH	WN	IT	BL	SOH	WN	IT	BL	SOH	WN	IT	BL
呼び径 A	10	I	—	—	I	I	—	—	I	I	—	—	I	I	—	—	I	I	—	—	I
	15	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
	20	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
	25	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
	32	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
	40	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
	50	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	II
	65	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	II
	80	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	II
	90	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	II
	100	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	II
	125	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	II
	150	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	II	II	I	I	II
	200	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	II	I	I	II	II	I	I	II
	250	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	II	I	I	II	II	I	I	II
	300	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	II	I	I	II	II	I	I	II
350	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	II	I	I	II	II	I	I	II	
400	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	II	I	I	II	II	I	I	II	

注記 1 材料グループ番号欄の上の欄は規定材料, 下の欄は参考材料を示す。それぞれ表 5 及び表 6 を参照。
注記 2 フランジの種類は, 表 1 を参照。
注記 3 圧力—温度基準の記号 I, II 及び III は, 表 11 を参照。

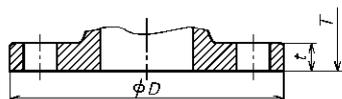
表 12—フランジの呼び径及び圧力—温度基準の適用 (続き)

呼び圧力		40K										63K									
		002, 003a		013a		015a		021a, 021b, 022a, 022b		023a, 023b		002, 003a		013a		015a		021a, 021b, 022a, 022b		023a, 023b	
		1.1		1.5		1.9		2.1, 2.2		2.3		1.1		1.5		1.9		2.1, 2.2		2.3	
フランジ の種類		WN	BL	WN	BL	WN	BL	WN	BL	WN	BL	WN	BL	WN	BL	WN	BL	WN	BL	WN	BL
呼び 径 A	15	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
	20	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
	25	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
	32	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
	40	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
	50	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
	65	I	I	I	I	I	I	I	I	I	II	I	I	I	I	I	I	I	II	I	II
	80	I	I	I	I	I	I	I	I	I	II	I	I	I	I	I	I	I	II	I	II
	90	I	I	I	I	I	I	I	I	I	II	I	I	I	I	I	I	I	II	I	II
	100	I	I	I	I	I	I	I	I	I	II	I	I	I	I	I	II	I	II	I	II
	125	I	I	I	I	I	I	I	I	II	I	II	I	I	I	I	II	I	II	I	II
	150	I	I	I	I	I	II	I	II	I	II	I	I	I	I	I	II	I	II	I	II
	200	I	I	I	I	I	II	I	II	I	II	I	I	I	I	I	II	I	II	I	II
	250	I	I	I	I	I	II	I	II	I	II	I	I	I	I	I	II	I	II	I	II
	300	I	I	I	I	I	II	I	II	I	II	I	I	I	I	I	II	I	II	I	II
	350	I	I	I	I	I	II	I	II	I	II	I	I	I	I	I	II	I	II	I	II
400	I	I	I	I	I	II	I	II	I	II	I	I	I	I	I	II	I	II	I	II	

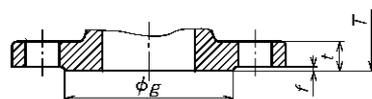
注記 1 材料グループ番号欄の上の欄は規定材料, 下の欄は参考材料を示す。それぞれ表 5 及び表 6 を参照。
注記 2 フランジの種類は, 表 1 を参照。
注記 3 圧力—温度基準の記号 I, II 及び III は, 表 11 を参照。

表 13—ガスケット座の寸法

単位 mm



全面座 (FF)



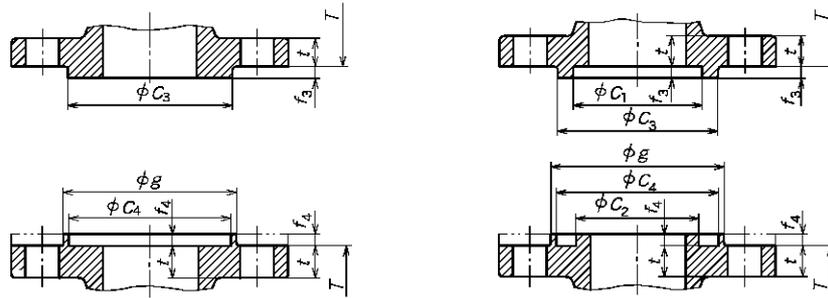
平面座 (RF)

呼び径 A	平面座 (RF)									
	呼び圧力									
	5K		10K		16K, 20K		30K		40K, 63K	
	<i>g</i>	<i>f</i>								
10	39	1	46	1	46	1	52	1	52	1
15	44	1	51	1	51	1	55	1	55	1
20	49	1	56	1	56	1	60	1	60	1
25	59	1	67	1	67	1	70	1	70	1
32	70	2	76	2	76	2	80	2	80	2
40	75	2	81	2	81	2	90	2	90	2
50	85	2	96	2	96	2	105	2	105	2
65	110	2	116	2	116	2	130	2	130	2
80	121	2	126	2	132	2	140	2	140	2
90	131	2	136	2	145	2	150	2	150	2
100	141	2	151	2	160	2	160	2	165	2
125	176	2	182	2	195	2	195	2	200	2
150	206	2	212	2	230	2	235	2	240	2
175	232	2	237	2	—	—	—	—	—	—
200	252	2	262	2	275	2	280	2	290	2
225	277	2	282	2	—	—	—	—	—	—
250	317	2	324	2	345	2	345	2	355	2
300	360	3	368	3	395	3	405	3	410	3
350	403	3	413	3	440	3	450	3	455	3
400	463	3	475	3	495	3	510	3	515	3
450	523	3	530	3	560	3	—	—	—	—
500	573	3	585	3	615	3	—	—	—	—
550	630	3	640	3	670	3	—	—	—	—
600	680	3	690	3	720	3	—	—	—	—
650	735	3	740	3	—	—	—	—	—	—
700	785	3	800	3	—	—	—	—	—	—
750	840	3	855	3	—	—	—	—	—	—
800	890	3	905	3	—	—	—	—	—	—
850	940	3	955	3	—	—	—	—	—	—
900	990	3	1 005	3	—	—	—	—	—	—
1000	1 090	3	1 110	3	—	—	—	—	—	—
1100	1 200	3	1 220	3	—	—	—	—	—	—
1200	1 305	3	1 325	3	—	—	—	—	—	—
1350	1 460	3	1 480	3	—	—	—	—	—	—
1500	1 615	3	1 635	3	—	—	—	—	—	—

注記 1 全面座 (FF) の *D* 寸法は、表 14～表 17 のフランジの外径 *D* による。注記 2 フランジの厚さ *t* 及びフランジの全長 *T* は、表 14～表 21 による。

表 13—ガスケット座の寸法 (続き)

単位 mm



はめ込み形 (MF)

溝形 (TG)

呼び径 A	はめ込み形 (MF) ^{a)}				溝形 (TG) ^{a)}					
	メール座 (MF-M)		フィメール座 (MF-F) ^{b)}		タンク座 (TG-T)			グループ座 (TG-G) ^{b)}		
	C_3 ^{c)}	f_3	C_4 ^{c)}	f_4	C_1 ^{c)}	C_3 ^{c)}	f_3	C_2 ^{c)}	C_4 ^{c)}	f_4
10	38	6	39	5	28	38	6	27	39	5
15	42	6	43	5	32	42	6	31	43	5
20	50	6	51	5	38	50	6	37	51	5
25	60	6	61	5	45	60	6	44	61	5
32	70	6	71	5	55	70	6	54	71	5
40	75	6	76	5	60	75	6	59	76	5
50	90	6	91	5	70	90	6	69	91	5
65	110	6	111	5	90	110	6	89	111	5
80	120	6	121	5	100	120	6	99	121	5
90	130	6	131	5	110	130	6	109	131	5
100	145	6	146	5	125	145	6	124	146	5
125	175	6	176	5	150	175	6	149	176	5
150	215 (212)	6	216 (213)	5	190 (187)	215 (212)	6	189 (186)	216 (213)	5
175	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
200	260	6	261	5	230	260	6	229	261	5
225	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
250	325	6	326	5	295	325	6	294	326	5
300	375 (370)	6	376 (371)	5	340	375 (370)	6	339	376 (371)	5
350	415	6	416	5	380	415	6	379	416	5
400	475	6	476	5	440	475	6	439	476	5
450	523	6	524	5	483	523	6	482	524	5
500	575	6	576	5	535	575	6	534	576	5
550	625	6	626	5	585	625	6	584	626	5
600	675	6	676	5	635	675	6	634	676	5
650	727	6	728	5	682	727	6	681	728	5
700	777	6	778	5	732	777	6	731	778	5
750	832	6	833	5	787	832	6	786	833	5
800	882	6	883	5	837	882	6	836	883	5
850	934	6	935	5	889	934	6	888	935	5
900	987	6	988	5	937	987	6	936	988	5
1000	1 092	6	1 094	5	1 042	1 092	6	1 040	1 094	5
1100	1 192	6	1 194	5	1 142	1 192	6	1 140	1 194	5
1200	1 292	6	1 294	5	1 237	1 292	6	1 235	1 294	5
1350	1 442	6	1 444	5	1 387	1 442	6	1 385	1 444	5
1500	1 592	6	1 594	5	1 537	1 592	6	1 535	1 594	5

注記 2 フランジの厚さ t 及びフランジの全長 T は、表 14～表 21 による。

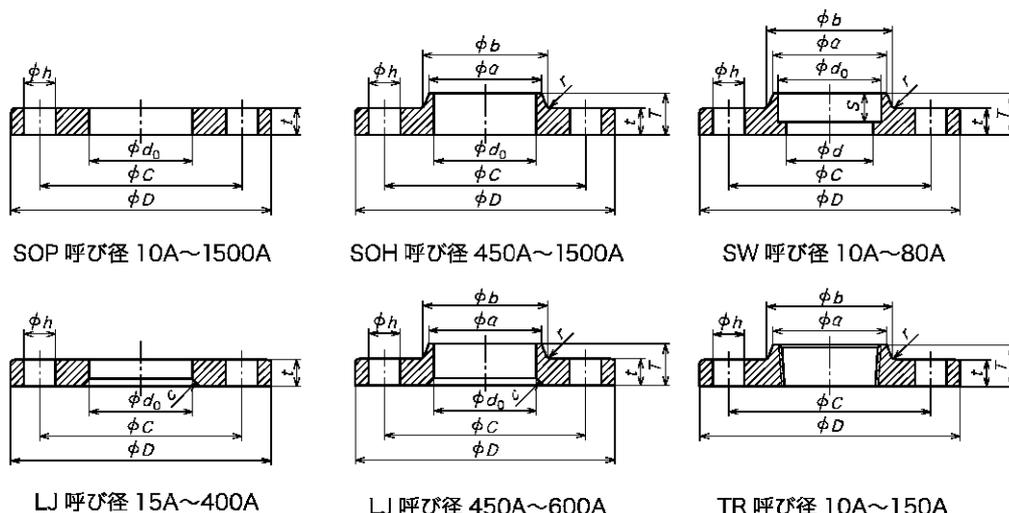
注^{a)} はめ込み形 (MF) 及び溝形 (TG) は、呼び圧力 5K 及び 10K 薄形のフランジには適用しない。

^{b)} フィメール座 (MF-F) 及びグループ座 (TG-G) の g 寸法は、平面座 (RF) の g 寸法による。ただし、呼び圧力 10K については、図の想像線で示す形状とする。

^{c)} 括弧内の寸法は、呼び圧力 10K のフランジに限って適用する。

表 14—呼び圧力 5K フランジの寸法

単位 mm

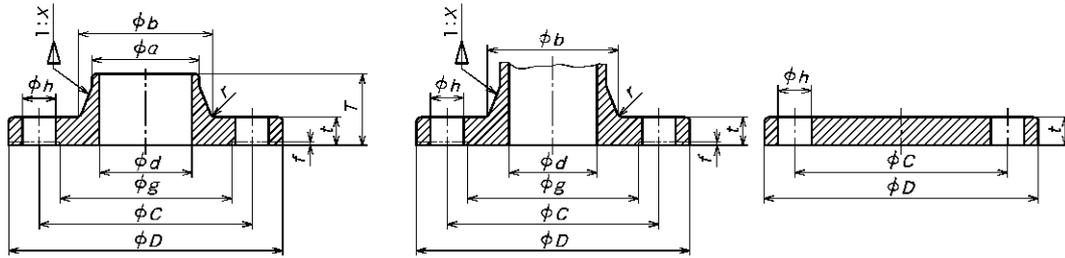


呼び径	接合寸法					内径				ソケットの深さ S	ねじの呼び	平面座	
	フランジの外径 D	ボルト穴中心円の径 C	ボルト穴の径 h	ボルトの本数	ボルトのねじの呼び	d ₀	d ₀	d ^{a)}	d			g	高さ f
A	SOP, SOH, SW, LJ, TR, WN, IT, BL					SOP, SOH, SW	LJ	SW, WN	IT	SW	TR	WN, IT	
10	75	55	12	4	M10	17.8	—	12.7	10	10	Rc 3/8	39	1
15	80	60	12	4	M10	22.2	23.4	16.1	15	10	Rc 1/2	44	1
20	85	65	12	4	M10	27.7	28.9	21.6	20	13	Rc 3/4	49	1
25	95	75	12	4	M10	34.5	35.6	27.6	25	13	Rc 1	59	1
32	115	90	15	4	M12	43.2	44.3	35.7	32	13	Rc 1 1/4	70	2
40	120	95	15	4	M12	49.1	50.4	41.6	40	13	Rc 1 1/2	75	2
50	130	105	15	4	M12	61.1	62.7	52.9	50	16	Rc 2	85	2
65	155	130	15	4	M12	77.1	78.7	67.9	65	16	Rc 2 1/2	110	2
80	180	145	19	4	M16	90.0	91.6	80.7	80	16	Rc 3	121	2
90	190	155	19	4	M16	102.6	104.1	93.2	90	—	—	131	2
100	200	165	19	8	M16	115.4	116.9	105.3	100	—	Rc 4	141	2
125	235	200	19	8	M16	141.2	143.0	130.8	125	—	Rc 5	176	2
150	265	230	19	8	M16	166.6	168.4	155.2	150	—	Rc 6	206	2
175	300	260	23	8	M20	192.1	—	180.1	175	—	—	232	2
200	320	280	23	8	M20	218.0	219.5	204.7	200	—	—	252	2
225	345	305	23	12	M20	243.7	—	229.4	225	—	—	277	2
250	385	345	23	12	M20	269.5	271.7	254.2	250	—	—	317	2
300	430	390	23	12	M20	321.0	322.8	304.7	300	—	—	360	3
350	480	435	25	12	M22	358.1	360.2	339.8	340	—	—	403	3
400	540	495	25	16	M22	409	411.2	390.6	400	—	—	463	3
450	605	555	25	16	M22	460	462.3	441.4	450	—	—	523	3
500	655	605	25	20	M22	511	514.4	492.2	500	—	—	573	3
550	720	665	27	20	M24	562	565.2	543.0	550	—	—	630	3
600	770	715	27	20	M24	613	616.0	593.8	600	—	—	680	3
650	825	770	27	24	M24	664	—	644.6	650	—	—	735	3
700	875	820	27	24	M24	715	—	695.4	700	—	—	785	3
750	945	880	33	24	M30	766	—	746.2	750	—	—	840	3
800	995	930	33	24	M30	817	—	797.0	800	—	—	890	3
850	1 045	980	33	24	M30	868	—	847.8	850	—	—	940	3
900	1 095	1 030	33	24	M30	919	—	898.6	900	—	—	990	3
1000	1 195	1 130	33	28	M30	1 021	—	1 000.2	1 000	—	—	1 090	3
1100	1 305	1 240	33	28	M30	1 122	—	1 098.6	1 100	—	—	1 200	3
1200	1 420	1 350	33	32	M30	1 224	—	1 200.2	1 200	—	—	1 305	3
1350	1 575	1 505	33	32	M30	1 376	—	1 346.2	1 350	—	—	1 460	3
1500	1 730	1 660	33	36	M30	1 529	—	1 498.6	1 500	—	—	1 615	3

注 a) 接合する鋼管の内径によって調整する。

表 14—呼び圧力 5K フランジの寸法 (続き)

単位 mm



WN 呼び径 10A~1500A

IT 呼び径 10A~1500A

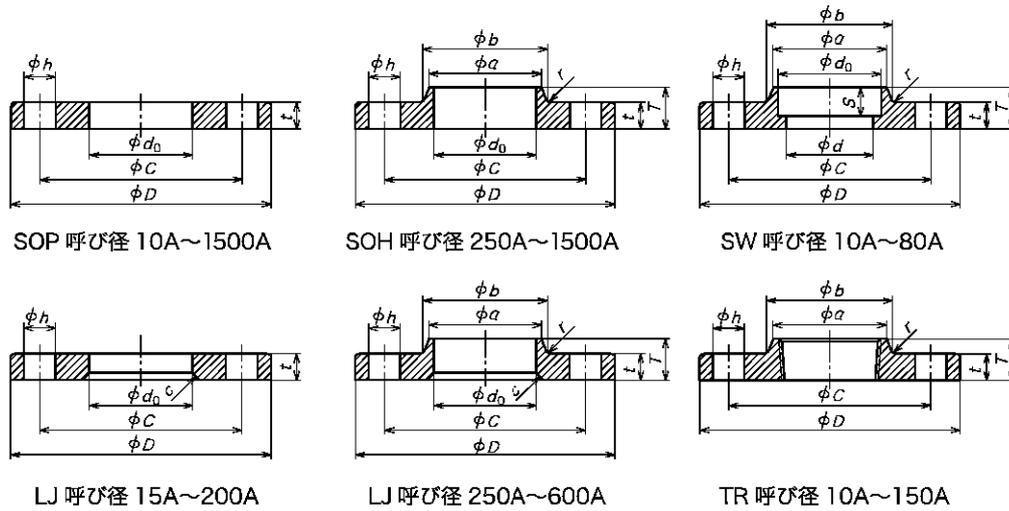
BL 呼び径 10A~1500A

呼び径 A	フランジの厚さ		ハブの径 小径側		ハブの径 大径側		ハブの テーパ		フランジの 全長		面取り ^{e)} c	すみ肉の 半径		WN の代替寸法 ^{d)}	
	t	t	a	a	b	b ^{b)}	x	最小 x	T	T		r	r ^{b)}	フランジ の厚さ t	ハブの テーパ x
	BL 以外	BL	SOH, SW, LJ, TR	WN	SOH, SW, LJ, TR	WN, IT	WN	IT	SOH, SW, LJ, TR	WN	LJ	SOH, SW, LJ, TR	WN, IT	WN	
10	9	9	23	17.3	26	26	1.25	1.25	13	24	—	4	4	—	—
15	9	9	27	21.7	30	31	1.25	1.25	13	25	3	4	4	—	—
20	10	10	33	27.2	36	38	1.25	1.25	15	28	3	4	4	—	—
25	10	10	41	34.0	44	46	1.25	1.25	17	30	3	4	4	—	—
32	12	12	50	42.7	53	55	1.25	1.25	19	33	4	4	4	—	—
40	12	12	56	48.6	60	62	1.25	1.25	20	34	4	4	4	—	—
50	14	14	69	60.5	73	73	1.25	1.25	24	36	4	4	4	—	—
65	14	14	86	76.3	91	91	1.25	1.25	27	39	5	4	4	—	—
80	14	14	99	89.1	105	105	1.25	1.25	30	41	5	4	4	—	—
90	14	14	—	101.6	—	117	1.25	1.25	—	41	5	—	4	—	—
100	16	16	127	114.3	130	128	1.25	1.25	36	41	5	4	4	—	—
125	16	16	154	139.8	161	156	1.25	1.25	40	43	6	4	4	—	—
150	18	18	182	165.2	189	184	1.25	1.25	40	49	6	4	4	—	—
175	18	18	—	190.7	—	209	1.25	1.25	—	49	—	—	4	—	—
200	20	20	—	216.3	—	235	1.25	1.25	—	53	6	—	4	—	—
225	20	20	—	241.8	—	261	1.25	1.25	—	54	—	—	4	—	—
250	22	22	—	267.4	—	290	1.25	1.25	—	61	6	—	4	—	—
300	22	22	—	318.5	—	342	1.25	1.25	—	62	9	—	4	—	—
350	24	24	—	355.6	—	385	1.25	1.25	—	73	9	—	4	—	—
400	24	24	—	406.4	—	438	1.25	1.25	—	76	9	—	4	—	—
450	24	24	495	457.2	500	491	1.25	1.25	40	79	9	5	5	—	—
500	24	24	546	508.0	552	541	1.25	1.25	40	79	9	5	5	—	—
550	26	26	597	558.8	603	593	1.25	1.25	42	81	9	5	5	—	—
600	26	26	648	609.6	654	643	1.25	1.25	44	81	9	5	5	—	—
650	26	28	702	660.4	708	698	1.25	1.25	48	85	—	5	5	—	—
700	26	30	751	711.2	758	748	1.5	1.5	48	94	—	5	5	36	1.25
750	28	32	802	762.0	810	802	1.5	1.5	52	100	—	5	5	38	1.25
800	28	34	854	812.8	862	852	1.5	1.5	52	100	—	5	5	38	1.25
850	28	36	904	863.6	912	902	1.75	1.75	54	108	—	5	5	38	1.5
900	30	36	956	914.4	964	952	1.75	1.75	56	108	—	5	5	40	1.5
1000	32	40	1 058	1 016.0	1 066	1 052	2	2	60	116	—	5	5	50	1.5
1100	32	44	1 158	1 117.6	1 170	1 162	2	2	71	136	—	7	8	56	1.5
1200	34	48	1 260	1 219.2	1 272	1 272	2	2	77	155	—	7	8	62	1.5
1350	34	54	1 414	1 371.6	1 426	1 427	2	2	80	164	—	7	8	62	1.5
1500	36	58	1 568	1 524.0	1 580	1 582	2	2	86	172	—	7	10	66	1.5

注^{b)} IT フランジについては、この寸法は参考である。
^{e)} c の寸法を半径とする丸み付けでもよい。
^{d)} 受渡当事者間の協議によって、この寸法としてもよい。

表 15—呼び圧力 10K フランジの寸法

単位 mm

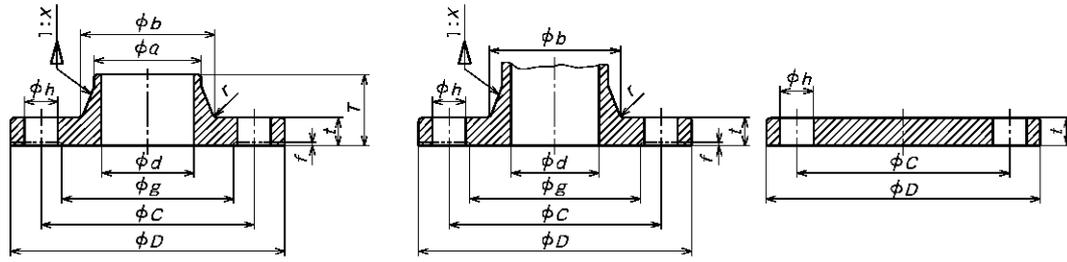


呼び径	接合寸法					内径				ソケットの深さ S	ねじの呼び	平面座	
	フランジの外径 D	ボルト穴中心円の径 C	ボルト穴の径 h	ボルトの本数	ボルトのねじの呼び	d ₀	d ₀	d ^{a)}	d			径 g	高さ f
A	SOP, SOH, SW, LJ, TR, WN, IT, BL					SOP, SOH, SW	LJ	SW, WN	IT	SW	TR	WN, IT	
10	90	65	15	4	M12	17.8	—	12.7	10	10	Rc 3/8	46	1
15	95	70	15	4	M12	22.2	23.4	16.1	15	10	Rc 1/2	51	1
20	100	75	15	4	M12	27.7	28.9	21.6	20	13	Rc 3/4	56	1
25	125	90	19	4	M16	34.5	35.6	27.6	25	13	Rc 1	67	1
32	135	100	19	4	M16	43.2	44.3	35.7	32	13	Rc 1 1/4	76	2
40	140	105	19	4	M16	49.1	50.4	41.6	40	13	Rc 1 1/2	81	2
50	155	120	19	4	M16	61.1	62.7	52.9	50	16	Rc 2	96	2
65	175	140	19	4	M16	77.1	78.7	67.9	65	16	Rc 2 1/2	116	2
80	185	150	19	8	M16	90.0	91.6	80.7	80	16	Rc 3	126	2
90	195	160	19	8	M16	102.6	104.1	93.2	90	—	—	136	2
100	210	175	19	8	M16	115.4	116.9	105.3	100	—	Rc 4	151	2
125	250	210	23	8	M20	141.2	143.0	130.8	125	—	Rc 5	182	2
150	280	240	23	8	M20	166.6	168.4	155.2	150	—	Rc 6	212	2
175	305	265	23	12	M20	192.1	—	180.1	175	—	—	237	2
200	330	290	23	12	M20	218.0	219.5	204.7	200	—	—	262	2
225	350	310	23	12	M20	243.7	—	229.4	225	—	—	282	2
250	400	355	25	12	M22	269.5	271.7	254.2	250	—	—	324	2
300	445	400	25	16	M22	321.0	322.8	304.7	300	—	—	368	3
350	490	445	25	16	M22	358.1	360.2	339.8	340	—	—	413	3
400	560	510	27	16	M24	409	411.2	390.6	400	—	—	475	3
450	620	565	27	20	M24	460	462.3	441.4	450	—	—	530	3
500	675	620	27	20	M24	511	514.4	492.2	500	—	—	585	3
550	745	680	33	20	M30	562	565.2	543.0	550	—	—	640	3
600	795	730	33	24	M30	613	616.0	593.8	600	—	—	690	3
650	845	780	33	24	M30	664	—	644.6	650	—	—	740	3
700	905	840	33	24	M30	715	—	695.4	700	—	—	800	3
750	970	900	33	24	M30	766	—	746.2	750	—	—	855	3
800	1 020	950	33	28	M30	817	—	797.0	800	—	—	905	3
850	1 070	1 000	33	28	M30	868	—	847.8	850	—	—	955	3
900	1 120	1 050	33	28	M30	919	—	898.6	900	—	—	1 005	3
1000	1 235	1 160	39	28	M36	1 021	—	1 000.2	1 000	—	—	1 110	3
1100	1 345	1 270	39	28	M36	1 122	—	1 098.6	1 100	—	—	1 220	3
1200	1 465	1 380	39	32	M36	1 224	—	1 200.2	1 200	—	—	1 325	3
1350	1 630	1 540	45	36	M42	1 376	—	1 346.2	1 350	—	—	1 480	3
1500	1 795	1 700	45	40	M42	1 529	—	1 498.6	1 500	—	—	1 635	3

注 a) 接合する鋼管の内径によって調整する。

表 15—呼び圧力 10K フランジの寸法 (続き)

単位 mm



WN 呼び径 10A~1500A

IT 呼び径 10A~1500A

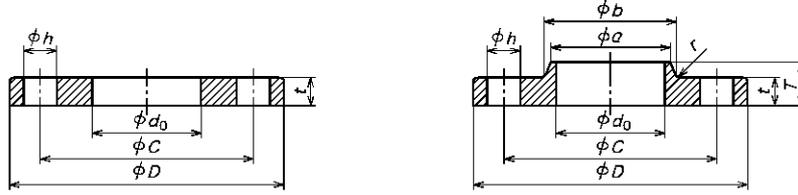
BL 呼び径 10A~1500A

呼び径 A	フランジの厚さ		ハブの径 小径側		ハブの径 大径側		ハブの テーパ		フランジ の全長		面取り ^{e)} c	すみ肉の 半径		WNの代替寸法 ^{d)}	
	t	t	a	a	b	b ^{b)}	x	最小 x	T	T		r	r ^{b)}	フランジ の厚さ t	ハブの テーパ x
	BL 以外	BL	SOH, SW, LJ, TR	WN	SOH, SW, LJ, TR	WN, IT	WN	IT	SOH, SW, LJ, TR	WN	LJ	SOH, SW, LJ, TR	WN, IT	WN	
10	12	12	23	17.3	26	28	1.25	1.25	16	29	—	4	4	—	—
15	12	12	27	21.7	30	33	1.25	1.25	16	31	3	4	4	—	—
20	14	14	33	27.2	36	38	1.25	1.25	20	32	3	4	4	—	—
25	14	14	41	34.0	44	47	1.25	1.25	20	36	3	4	4	—	—
32	16	16	50	42.7	53	56	1.25	1.25	22	38	4	4	4	—	—
40	16	16	56	48.6	60	62	1.25	1.25	24	38	4	4	4	—	—
50	16	16	69	60.5	73	75	1.25	1.25	24	40	4	4	4	—	—
65	18	18	86	76.3	91	92	1.25	1.25	27	44	5	4	4	—	—
80	18	18	99	89.1	105	105	1.25	1.25	30	45	5	4	4	—	—
90	18	18	—	101.6	—	117	1.25	1.25	—	45	5	—	5	—	—
100	18	18	127	114.3	130	130	1.25	1.25	36	45	5	4	5	—	—
125	20	20	154	139.8	161	156	1.25	1.25	40	47	6	4	5	—	—
150	22	22	182	165.2	189	184	1.25	1.25	40	53	6	4	5	—	—
175	22	22	—	190.7	—	210	1.25	1.25	—	55	—	—	5	—	—
200	22	22	—	216.3	—	238	1.25	1.25	—	58	6	—	5	—	—
225	22	22	—	241.8	—	261	1.25	1.25	—	58	—	—	5	—	—
250	24	24	288	267.4	292	292	1.25	1.25	36	65	6	6	6	—	—
300	24	24	340	318.5	346	345	1.25	1.25	38	68	9	6	6	—	—
350	26	26	380	355.6	386	388	1.25	1.25	42	79	9	6	6	—	—
400	28	28	436	406.4	442	442	1.25	1.25	44	85	9	6	6	—	—
450	30	30	496	457.2	502	495	1.25	1.25	48	90	9	6	6	—	—
500	30	30	548	508.0	554	546	1.5	1.5	48	99	9	6	6	40	1.25
550	32	34	604	558.8	610	597	1.75	1.75	52	111	9	6	6	42	1.5
600	32	36	656	609.6	662	648	1.75	1.75	52	112	9	6	6	42	1.5
650	34	38	706	660.4	712	700	1.75	1.75	56	116	—	6	6	44	1.5
700	34	40	762	711.2	770	754	2	2	58	132	—	6	6	56	1.5
750	36	44	816	762.0	824	807	2	2	62	139	—	6	6	60	1.5
800	36	46	868	812.8	876	858	2	2	64	139	—	6	6	60	1.5
850	36	48	920	863.6	928	908	2	2	66	139	—	6	6	60	1.5
900	38	50	971	914.4	979	959	2	2	70	140	—	6	6	62	1.5
1000	40	56	1 073	1 016.0	1 081	1 065	2	2	74	151	—	6	6	66	1.5
1100	42	62	1 175	1 117.6	1 185	1 174	2	2	95	170	—	8	10	72	1.5
1200	44	66	1 278	1 219.2	1 290	1 281	2	2	101	182	—	8	10	76	1.5
1350	48	74	1 432	1 371.6	1 450	1 438	2	2	110	200	—	8	10	82	1.5
1500	50	82	1 585	1 524.0	1 605	1 598	2	2	123	218	—	8	12	88	1.5

注^{b)} IT フランジについては、この寸法は参考である。
^{e)} c の寸法を半径とする丸み付けでもよい。
^{d)} 受渡当事者間の協議によって、この寸法としてもよい。

表 16—呼び圧力 10K 薄形フランジの寸法

単位 mm



SOP 呼び径 10A~350A

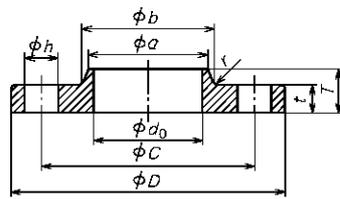
SOH 呼び径 400A

呼び径	接合寸法					内径 d_0	フランジ の厚さ t	ハブの径		フラン ジの全 長 T	すみ 肉の 半径 r
	フラン ジの外 径 D	ボルト 穴中心 円の径 C	ボルト 穴の径 h	ボルト の本数	ボルト のねじ の呼び			a	b		
A	SOP, SOH					SOP, SOH	SOP, SOH	SOH		SOH	SOH
10	90	65	12	4	M10	17.8	9	—	—	—	—
15	95	70	12	4	M10	22.2	9	—	—	—	—
20	100	75	12	4	M10	27.7	10	—	—	—	—
25	125	90	15	4	M12	34.5	12	—	—	—	—
32	135	100	15	4	M12	43.2	12	—	—	—	—
40	140	105	15	4	M12	49.1	12	—	—	—	—
50	155	120	15	4	M12	61.1	14	—	—	—	—
65	175	140	15	4	M12	77.1	14	—	—	—	—
80	185	150	15	8	M12	90.0	14	—	—	—	—
90	195	160	15	8	M12	102.6	14	—	—	—	—
100	210	175	15	8	M12	115.4	16	—	—	—	—
125	250	210	19	8	M16	141.2	18	—	—	—	—
150	280	240	19	8	M16	166.6	18	—	—	—	—
175	305	265	19	12	M16	192.1	20	—	—	—	—
200	330	290	19	12	M16	218.0	20	—	—	—	—
225	350	310	19	12	M16	243.7	20	—	—	—	—
250	400	355	23	12	M20	269.5	22	—	—	—	—
300	445	400	23	16	M20	321.0	22	—	—	—	—
350	490	445	23	16	M20	358.1	24	—	—	—	—
400	560	510	25	16	M22	409	24	436	442	36	5

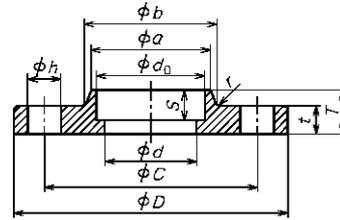
白 紙

表 17—呼び圧力 16K フランジの寸法

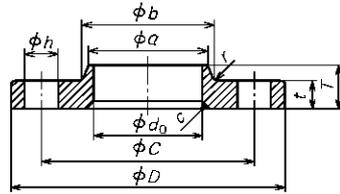
単位 mm



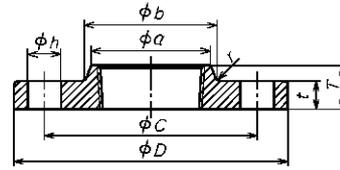
SOH 呼び径 10A~600A



SW 呼び径 10A~80A



LJ 呼び径 15A~600A



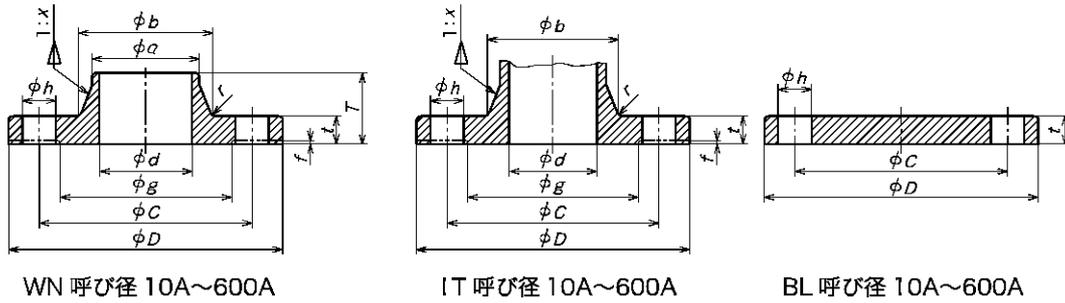
TR 呼び径 10A~150A

呼び径 A	接合寸法					内径				ソケットの深さ S	ねじの呼び	平面座	
	フランジの外径 D	ボルト穴中心円の径 C	ボルト穴の径 h	ボルトの本数	ボルトのねじの呼び	d_0	d_b	$d^{a)}$	d (参考)			径 g	高さ f
	SOH, SW, LJ, TR, WN, IT, BL					SOH, SW	LJ	SW, WN	IT			SW	TR
10	90	65	15	4	M12	17.8	—	12.7	10	10	Rc 3/8	46	1
15	95	70	15	4	M12	22.2	23.4	16.1	15	10	Rc 1/2	51	1
20	100	75	15	4	M12	27.7	28.9	21.4	20	13	Rc 3/4	56	1
25	125	90	19	4	M16	34.5	35.6	27.2	25	13	Rc 1	67	1
32	135	100	19	4	M16	43.2	44.3	35.5	32	13	Rc 1 1/4	76	2
40	140	105	19	4	M16	49.1	50.4	41.2	40	13	Rc 1 1/2	81	2
50	155	120	19	8	M16	61.1	62.7	52.7	50	16	Rc 2	96	2
65	175	140	19	8	M16	77.1	78.7	65.9	65	16	Rc 2 1/2	116	2
80	200	160	23	8	M20	90.0	91.6	78.1	80	16	Rc 3	132	2
90	210	170	23	8	M20	102.6	104.1	90.2	90	—	—	145	2
100	225	185	23	8	M20	115.4	116.9	102.3	100	—	Rc 4	160	2
125	270	225	25	8	M22	141.2	143.0	126.6	125	—	Rc 5	195	2
150	305	260	25	12	M22	166.6	168.4	151.0	150	—	Rc 6	230	2
200	350	305	25	12	M22	218.0	219.5	199.9	200	—	—	275	2
250	430	380	27	12	M24	269.5	271.7	248.8	250	—	—	345	2
300	480	430	27	16	M24	321.0	322.8	297.9	300	—	—	395	3
350	540	480	33	16	M30×3	358.1	360.2	333.4	335	—	—	440	3
400	605	540	33	16	M30×3	409	411.2	381.0	380	—	—	495	3
450	675	605	33	20	M30×3	460	462.3	431.8	430	—	—	560	3
500	730	660	33	20	M30×3	511	514.4	482.6	480	—	—	615	3
550	795	720	39	20	M36×3	562	565.2	533.4	530	—	—	670	3
600	845	770	39	24	M36×3	613	616.0	584.2	580	—	—	720	3

注 a) 接合する鋼管の内径によって調整する。

表 17—呼び圧力 16K フランジの寸法 (続き)

単位 mm



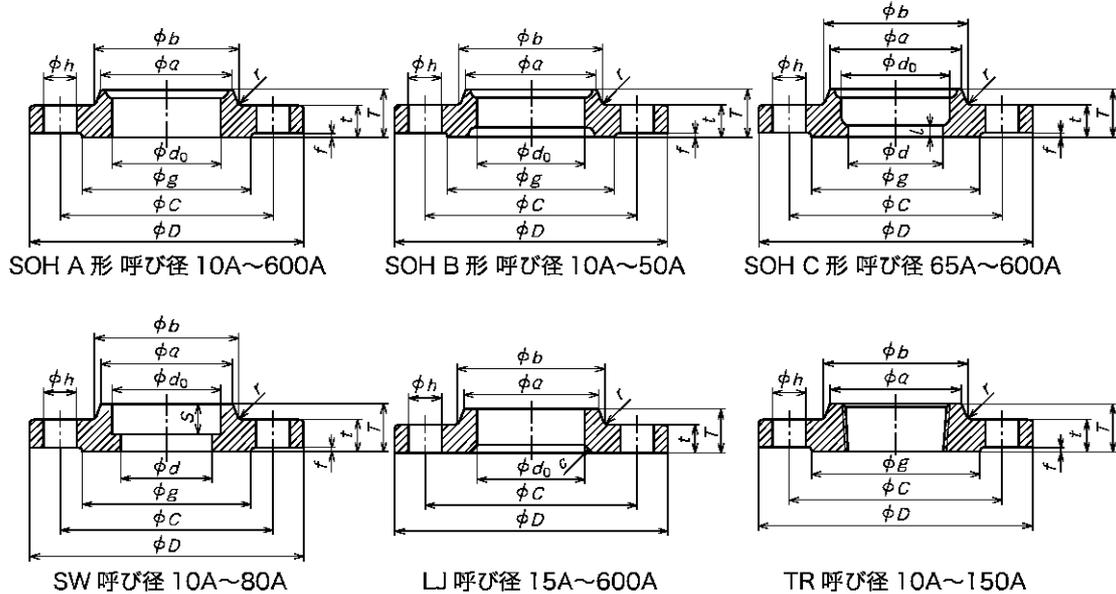
呼び径	フランジの 厚さ <i>t</i>	ハブの径 小径側		ハブの径 大径側		ハブのテーパ		フランジの全長			面取り ^{e)} <i>c</i>	すみ肉の半径 <i>r</i> ^{b)}
		<i>a</i>	<i>a</i>	<i>b</i>	<i>b</i> ^{b)}	<i>x</i>	最小 <i>x</i>	<i>T</i>	<i>T</i>	<i>T</i>		
		SOH, TR, WN, IT, BL	SOH, WN, LJ, TR	SOH, WN, IT	SOH, SW, LJ, TR	WN	IT	SOH, TR, WN	TR	WN		
10	12	26	17.3	28	29	1.25	1.25	16	16	31	—	4
15	12	30	21.7	32	34	1.25	1.25	16	16	32	3	4
20	14	38	27.2	42	39	1.25	1.25	20	20	34	3	4
25	14	46	34.0	50	47	1.25	1.25	20	20	36	3	4
32	16	56	42.7	60	56	1.25	1.25	22	22	39	4	5
40	16	62	48.6	66	62	1.25	1.25	24	24	39	4	5
50	16	76	60.5	80	75	1.25	1.25	24	24	40	4	5
65	18	94	76.3	98	92	1.25	1.25	26	27	46	5	5
80	20	108	89.1	112	105	1.25	1.25	28	30	49	5	6
90	20	120	101.6	124	118	1.25	1.25	30	—	50	5	6
100	22	134	114.3	138	134	1.25	1.25	34	36	56	5	6
125	22	164	139.8	170	162	1.25	1.25	34	40	60	6	6
150	24	196	165.2	202	192	1.25	1.25	38	40	69	6	6
200	26	244	216.3	252	244	1.25	1.25	40	—	73	6	6
250	28	304	267.4	312	298	1.25	1.25	44	—	81	6	6
300	30	354	318.5	364	352	1.25	1.25	48	—	88	9	8
350	34	398	355.6	408	398	1.25	1.25	52	—	104	9	8
400	38	446	406.4	456	452	1.25	1.25	60	—	115	9	10
450	40	504	457.2	514	510	1.25	1.25	64	—	126	9	10
500	42	558	508.0	568	561	1.25	1.25	68	—	128	9	10
550	44	612	558.8	622	616	1.25	1.25	70	—	135	9	10
600	46	666	609.6	676	670	1.25	1.25	74	—	141	9	10

注^{b)} IT フランジについては、この寸法は参考である。

^{e)} *c* の寸法を半径とする丸み付けでもよい。

表 18—呼び圧力 20K フランジの寸法

単位 mm

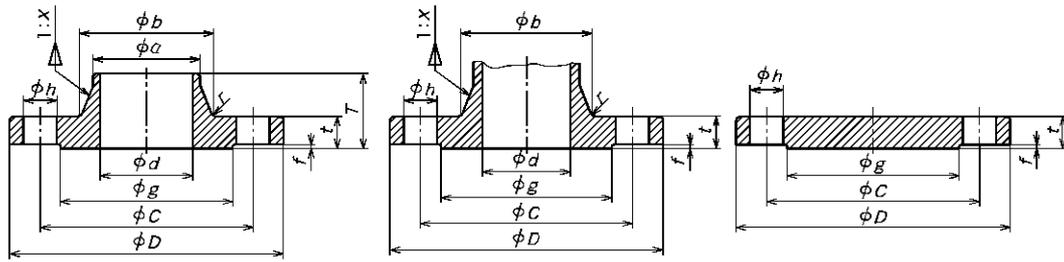


呼び径	接合寸法					内径				ソケットの深さ S	ねじの呼び	平面座	
	フランジの外径 D	ボルト穴中心円の径 C	ボルト穴の径 h	ボルトの本数	ボルトのねじの呼び	d_0	d_0	$d^{a)}$	d			径 g	高さ f
A	SOH, SW, LJ, TR, WN, IT, BL					SOH, SW	LJ	SOH, SW, WN	IT	SW	TR	SOH, SW, TR, WN, IT, BL	
10	90	65	15	4	M12	17.8	—	12.7	10	10	Rc $3/8$	46	1
15	95	70	15	4	M12	22.2	23.4	16.1	15	10	Rc $1/2$	51	1
20	100	75	15	4	M12	27.7	28.9	21.4	20	13	Rc $3/4$	56	1
25	125	90	19	4	M16	34.5	35.6	27.2	25	13	Rc 1	67	1
32	135	100	19	4	M16	43.2	44.3	35.5	32	13	Rc $1 1/4$	76	2
40	140	105	19	4	M16	49.1	50.4	41.2	40	13	Rc $1 1/2$	81	2
50	155	120	19	8	M16	61.1	62.7	52.7	50	16	Rc 2	96	2
65	175	140	19	8	M16	77.1	78.7	65.9	65	16	Rc $2 1/2$	116	2
80	200	160	23	8	M20	90.0	91.6	78.1	80	16	Rc 3	132	2
90	210	170	23	8	M20	102.6	104.1	90.2	90	—	—	145	2
100	225	185	23	8	M20	115.4	116.9	102.3	100	—	Rc 4	160	2
125	270	225	25	8	M22	141.2	143.0	126.6	125	—	Rc 5	195	2
150	305	260	25	12	M22	166.6	168.4	151.0	150	—	Rc 6	230	2
200	350	305	25	12	M22	218.0	219.5	199.9	200	—	—	275	2
250	430	380	27	12	M24	269.5	271.7	248.8	250	—	—	345	2
300	480	430	27	16	M24	321.0	322.8	297.9	300	—	—	395	3
350	540	480	33	16	M30×3	358.1	360.2	333.4	335	—	—	440	3
400	605	540	33	16	M30×3	409	411.2	381.0	380	—	—	495	3
450	675	605	33	20	M30×3	460	462.3	431.8	430	—	—	560	3
500	730	660	33	20	M30×3	511	514.4	482.6	480	—	—	615	3
550	795	720	39	20	M36×3	562	565.2	533.4	530	—	—	670	3
600	845	770	39	24	M36×3	613	616.0	584.2	580	—	—	720	3

注 a) 接合する鋼管の内径によって調整する。

表 18—呼び圧力 20K フランジの寸法 (続き)

単位 mm



WN 呼び径 10A~600A

IT 呼び径 10A~600A

BL 呼び径 10A~600A

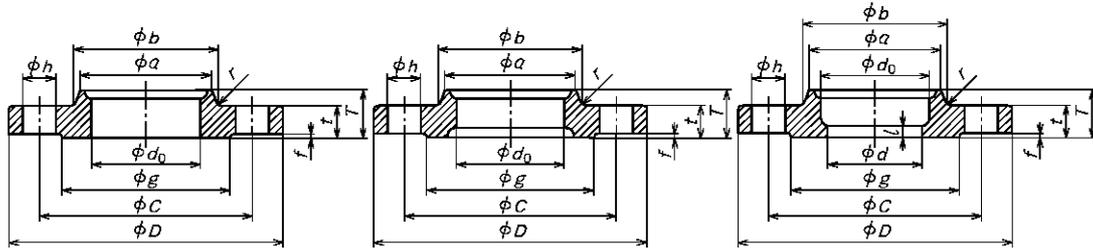
呼び径 A	フランジの 厚さ <i>t</i>	ハブの径 小径側		ハブの径 大径側		ハブのテーパ		フランジの 全長		面取り ^㉑ <i>c</i>	すみ肉 の半径 <i>r</i> ^㉒	ストッ パ <i>l</i>
		<i>a</i>	<i>a</i>	<i>b</i>	<i>b</i> ^㉒	<i>x</i>	最小 <i>x</i>	<i>T</i>	<i>T</i>			
		SOH, SW, LJ, TR	WN	SOH, SW, LJ, TR	WN, IT	WN	IT	SOH, SW, LJ, TR	WN			
10	14	30	17.3	32	29	1.25	1.25	20	33	—	4	—
15	14	34	21.7	36	34	1.25	1.25	20	34	3	4	—
20	16	40	27.2	42	39	1.25	1.25	22	36	3	4	—
25	16	48	34.0	50	47	1.25	1.25	24	38	3	4	—
32	18	56	42.7	60	56	1.25	1.25	26	41	4	5	—
40	18	62	48.6	66	62	1.25	1.25	26	41	4	5	—
50	18	76	60.5	80	75	1.25	1.25	26	42	4	5	—
65	20	100	76.3	104	92	1.25	1.25	30	48	5	5	6
80	22	113	89.1	117	105	1.25	1.25	34	51	5	6	6
90	24	126	101.6	130	118	1.25	1.25	36	54	5	6	6
100	24	138	114.3	142	134	1.25	1.25	36	58	5	6	6
125	26	166	139.8	172	162	1.25	1.25	40	64	6	6	6
150	28	196	165.2	202	192	1.25	1.25	42	73	6	6	6
200	30	244	216.3	252	244	1.25	1.25	46	77	6	6	6
250	34	304	267.4	312	298	1.25	1.25	52	87	6	6	6
300	36	354	318.5	364	352	1.25	1.25	56	94	9	8	6
350	40	398	355.6	408	398	1.25	1.25	62	110	9	8	6
400	46	446	406.4	456	452	1.25	1.25	70	123	9	10	7
450	48	504	457.2	514	510	1.25	1.25	78	134	9	10	7
500	50	558	508.0	568	561	1.25	1.25	84	136	9	10	7
550	52	612	558.8	622	616	1.25	1.25	90	143	9	10	7
600	54	666	609.6	676	670	1.25	1.25	96	149	9	10	7

注^㉒) IT フランジについては、この寸法は参考である。

^㉑) *c* の寸法を半径とする丸み付けでもよい。

表 19—呼び圧力 30K フランジの寸法

単位 mm



SOH A形 呼び径 10A~400A

SOH B形 呼び径 10A~50A

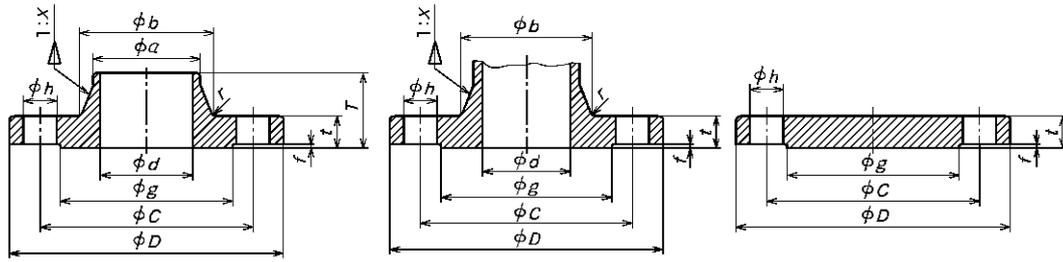
SOH C形 呼び径 65A~400A

呼び径	接合寸法					内径			平面座	
	フランジ の外径	ボルト穴 中心円の 径	ボルト穴 の径	ボルトの 本数	ボルトの ねじの呼 び			(参考)	径	高さ
	D	C	h			d_0	$d^{a)}$	d	g	f
A	SOH, WN, IT, BL					SOH	SOH, WN	IT	SOH, WN, IT, BL	
10	110	75	19	4	M16	17.8	12.7	—	52	1
15	115	80	19	4	M16	22.2	16.1	15	55	1
20	120	85	19	4	M16	27.7	21.4	20	60	1
25	130	95	19	4	M16	34.5	27.2	25	70	1
32	140	105	19	4	M16	43.2	35.5	32	80	2
40	160	120	23	4	M20	49.1	41.2	40	90	2
50	165	130	19	8	M16	61.1	52.7	50	105	2
65	200	160	23	8	M20	77.1	65.9	65	130	2
80	210	170	23	8	M20	90.0	78.1	80	140	2
90	230	185	25	8	M22	102.6	90.2	90	150	2
100	240	195	25	8	M22	115.4	102.3	100	160	2
125	275	230	25	8	M22	141.2	126.6	125	195	2
150	325	275	27	12	M24	166.6	151.0	150	235	2
200	370	320	27	12	M24	218.0	199.9	200	280	2
250	450	390	33	12	M30×3	269.5	248.8	250	345	2
300	515	450	33	16	M30×3	321.0	297.9	300	405	3
350	560	495	33	16	M30×3	358.1	333.4	335	450	3
400	630	560	39	16	M36×3	409	381.0	380	510	3

注^{a)} 接合する鋼管の内径によって調整する。

表 19—呼び圧力 30K フランジの寸法 (続き)

単位 mm



WN 呼び径 15A~400A

IT 呼び径 15A~400A

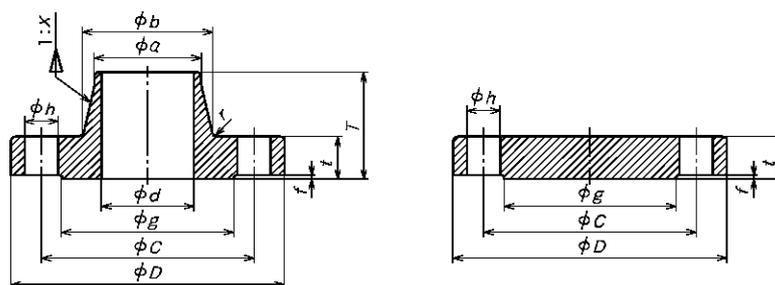
BL 呼び径 10A~400A

呼び径 A	フランジ の厚さ t	ハブの径 小径側		ハブの径 大径側		ハブのテーパ		フランジの全長		すみ肉の半径		ストップ パ l
		a	a	b	b ^{b)}	x	最小 x	T	T	r	r ^{b)}	
		SOH, WN, IT, BL	WN	SOH	WN, IT	WN	IT	SOH	WN	SOH	WN, IT	
10	16	30	—	34	—	—	—	24	—	4	—	—
15	18	36	21.7	40	40	1.25	1.25	26	45	5	6	—
20	18	42	27.2	46	44	1.25	1.25	28	45	5	6	—
25	20	50	34.0	54	52	1.25	1.25	30	48	5	6	—
32	22	60	42.7	64	62	1.25	1.25	32	52	6	6	—
40	22	66	48.6	70	70	1.25	1.25	34	54	6	6	—
50	22	82	60.5	86	84	1.25	1.25	36	57	6	8	—
65	26	102	76.3	106	104	1.25	1.25	40	69	8	8	6
80	28	115	89.1	121	118	1.25	1.25	44	73	8	8	6
90	30	128	101.6	134	130	1.25	1.25	46	74	8	8	6
100	32	141	114.3	147	142	1.25	1.25	48	76	8	8	6
125	36	166	139.8	172	172	1.25	1.25	54	86	8	10	6
150	38	196	165.2	204	202	1.25	1.25	58	95	8	10	6
200	42	248	216.3	256	254	1.25	1.25	64	102	8	10	6
250	48	306	267.4	314	312	1.25	1.25	72	118	10	12	6
300	52	360	318.5	370	366	1.25	1.25	78	127	10	15	6
350	54	402	355.6	412	406	1.25	1.25	84	134	12	15	6
400	60	456	406.4	468	462	1.25	1.25	92	149	15	20	7

注^{b)} IT フランジについては、この寸法は参考である。

表 20—呼び圧力 40K フランジの寸法

単位 mm



WN 呼び径 15A~400A

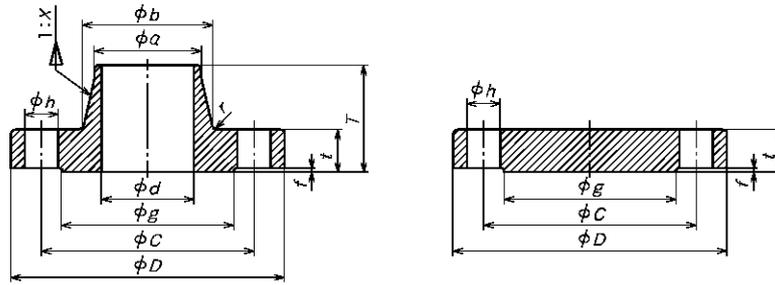
BL 呼び径 15A~400A

呼び径 A	接合寸法					内径 $d^{a)}$	平面座		フランジ の厚さ t	ハブの径		ハブ のテ ーパ x	フラン ジの全 長 T	すみ 肉の 半径 r
	フラン ジの外 径 D	ボルト 穴中心 円の径 C	ボルト 穴の径 h	ボルト の本数	ボルト のねじ の呼び		径	高さ		小径 側 a	大径 側 b			
	WN, BL						WN	WN, BL		WN, BL	WN			
15	115	80	19	4	M16	16.1	55	1	20	21.7	40	1.25	48	6
20	120	85	19	4	M16	21.4	60	1	20	27.2	45	1.25	48	6
25	130	95	19	4	M16	27.2	70	1	22	34.0	54	1.25	53	6
32	140	105	19	4	M16	35.5	80	2	24	42.7	62	1.25	54	6
40	160	120	23	4	M20	41.2	90	2	24	48.6	72	1.25	59	6
50	165	130	19	8	M16	52.7	105	2	26	60.5	87	1.25	65	8
65	200	160	23	8	M20	65.9	130	2	30	76.3	108	1.25	78	8
80	210	170	23	8	M20	78.1	140	2	32	89.1	119	1.25	78	8
90	230	185	25	8	M22	90.2	150	2	34	101.6	130	1.25	79	8
100	250	205	25	8	M22	102.3	165	2	36	114.3	146	1.25	85	8
125	300	250	27	8	M24	126.6	200	2	40	139.8	186	1.25	108	10
150	355	295	33	12	M30×3	151.0	240	2	44	165.2	215	1.25	117	10
200	405	345	33	12	M30×3	199.9	290	2	50	216.3	270	1.25	130	10
250	475	410	33	12	M30×3	248.8	355	2	56	267.4	333	1.25	152	12
300	540	470	39	16	M36×3	297.9	410	3	60	318.5	380	1.25	153	15
350	585	515	39	16	M36×3	333.4	455	3	64	355.6	425	1.25	168	15
400	645	570	39	16	M36×3	381.0	515	3	70	406.4	466	1.25	168	20

注^{a)} 接合する鋼管の内径によって調整する。

表 21—呼び圧力 63K フランジの寸法

単位 mm



WN 呼び径 15A~400A

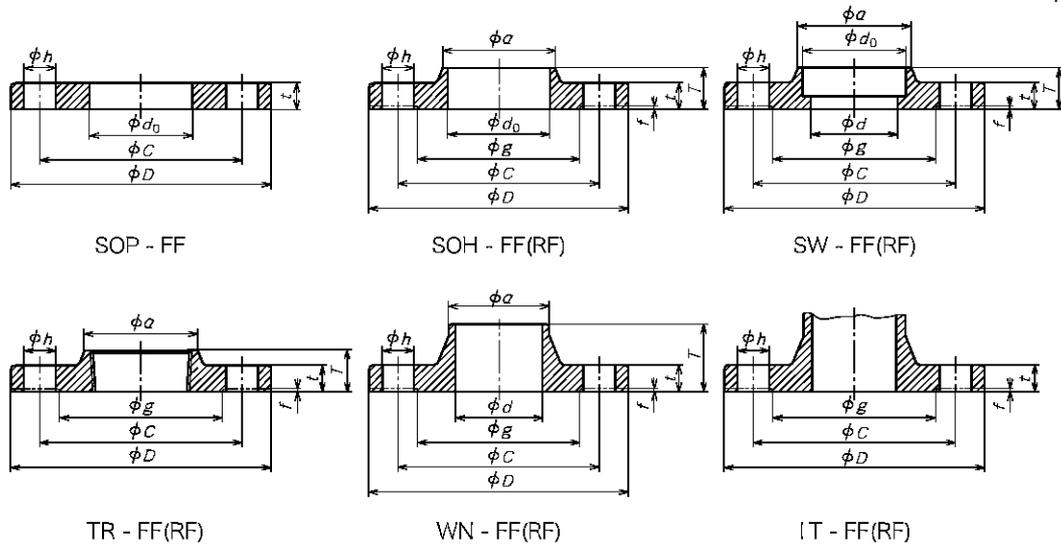
BL 呼び径 15A~400A

呼び径 A	接合寸法					内径 $d^a)$	平面座		フランジの厚さ t	ハブの径		ハブのテーパ x	フランジの全長 T	すみ肉の半径 r
	フランジの外径 D	ボルト穴中心円の径 C	ボルト穴の径 h	ボルトの本数	ボルトのねじの呼び		径 g	高さ f		小径側 a	大径側 b			
	WN, BL						WN	WN, BL		WN, BL	WN			
15	120	85	19	4	M16	14.3	55	1	23	21.7	42	1.25	57	6
20	135	95	23	4	M20	19.4	60	1	25	27.2	46	1.25	57	6
25	140	100	23	4	M20	25.0	70	1	27	34.0	55	1.25	61	6
32	150	110	23	4	M20	32.9	80	2	30	42.7	60	1.25	61	6
40	175	130	25	4	M22	38.4	90	2	32	48.6	75	1.25	73	6
50	185	145	23	8	M20	49.5	105	2	34	60.5	92	1.25	82	8
65	220	175	25	8	M22	62.3	130	2	38	76.3	118	1.25	101	8
80	230	185	25	8	M22	73.9	140	2	40	89.1	130	1.25	103	8
90	255	205	27	8	M24	85.4	150	2	42	101.6	140	1.25	103	8
100	270	220	27	8	M24	97.1	165	2	44	114.3	154	1.25	107	8
125	325	265	33	8	M30×3	120.8	200	2	50	139.8	190	1.25	127	10
150	365	305	33	12	M30×3	143.2	240	2	54	165.2	230	1.25	152	10
200	425	360	33	12	M30×3	190.9	290	2	60	216.3	280	1.25	159	10
250	500	430	39	12	M36×3	237.2	355	2	68	267.4	346	1.25	189	12
300	560	485	39	16	M36×3	283.7	410	3	77	318.5	395	1.25	199	15
350	615	530	45	16	M42×3	317.6	455	3	81	355.6	429	1.25	202	15
400	680	590	45	16	M42×3	363.6	515	3	89	406.4	479	1.25	212	20

注^{a)} 接合する鋼管の内径によって調整する。

表 22—フランジの寸法許容差

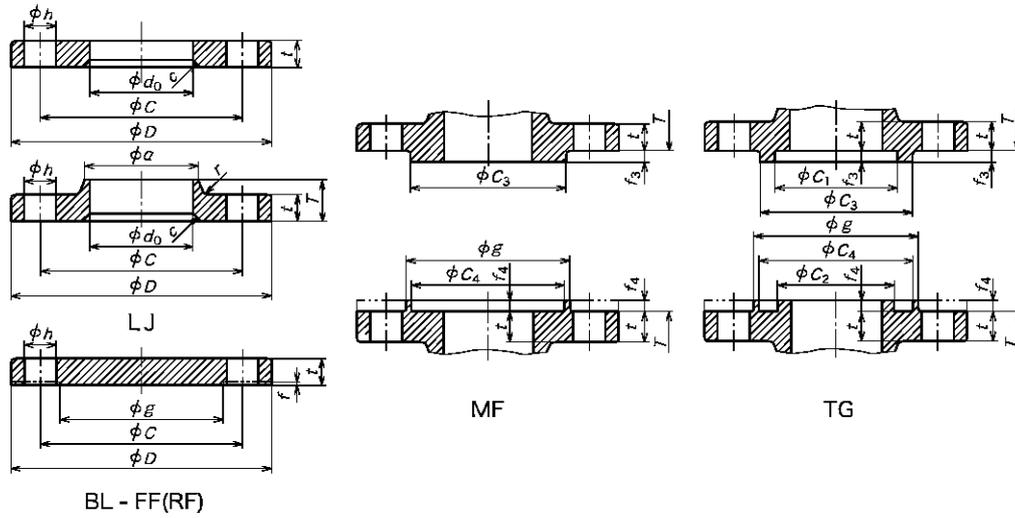
単位 mm



寸法名	フランジの種類	ガスケット座	寸法区分	寸法許容差
フランジの外径 D	IT 以外	—	600 以下	± 1.5
			600 を超えるもの	± 3
	IT		1 000 以下	+規定しない −2
			1 000 を超えるもの	+規定しない −3
ボルト穴中心円の径 C	全て	—	950 以下	± 0.8
			950 を超えるもの	± 1.5
内径に対するボルト穴 中心円の偏心	全て	—	—	0.8 以内
ボルト穴のピッチ	全て	—	—	± 0.8
ボルト穴の径 h	全て	—	—	± 0.5
内径 d_0	SOP, SOH, SW, LJ	—	400 以下	+1 0
			400 を超え 600 以下	+1.5 0
			600 を超え 800 以下	+2 0
			800 を超え 1 000 以下	+2.5 0
			1 000 を超えるもの	+3 0
内径 d	SW, WN	—	100 以下	0 −0.5
			100 を超え 400 以下	0 −1
			400 を超え 600 以下	0 −1.5
			600 を超え 800 以下	0 −2
			800 を超え 1 000 以下	0 −2.5
			1 000 を超えるもの	0 −3
ガスケット座の径 g	SOH, SW, TR, WN, IT, BL	RF, MF, TG	700 以下	± 0.8
			700 を超えるもの	± 1.5
ガスケット座の径 C_1, C_2, C_3, C_4	LJ 以外	MF, TG	500 以下	± 0.3
			500 を超え 1 000 以下	± 0.35
			1 000 を超え 1 500 以下	± 0.4
			1 500 を超えるもの	± 0.5
ガスケット座の高さ f_3, f_4	LJ 以外	MF, TG	—	± 0.2

表 22—フランジの寸法許容差（続き）

単位 mm



寸法名	フランジの種類	ガスケット座	寸法区分	寸法許容差
フランジの厚さ t ^{a)} _{b)}	LJ 以外	FF, MF, TG	20 以下	+1.5 0
			20 を超え 50 以下	+2 0
			50 を超えるもの	+3 0
	LJ	—	20 以下	+1.5 0
			20 を超え 50 以下	+2 0
			50 を超えるもの	+3 0
フランジの厚さ t ^{a)} _{b)}	SOH, SW, TR, WN, IT, BL	RF	20 以下	+1.5 0
			20 を超え 50 以下	+2 0
			50 を超えるもの	+3 0
ハブの径 小径側 a	SOH, SW, LJ, TR, WN	—	220 以下	+2 0
			220 を超え 650 以下	+4 0
			650 を超えるもの	+8 0
フランジの全長 T	SOH, SW, LJ, TR	—	—	±2
	WN	—	200 以下	+2 0
			200 を超えるもの	+3 0
面取り c	LJ	—	6 以下	+0.8 0
			6 を超えるもの	+1.6 0
ガスケット座面に対する ボルト・ナット座面 の傾き	LJ 以外	全て	—	1° 以内

注^{a)} フランジ面間寸法を一定に制限された配管部品の一体フランジ (IT) の厚さの許容差は, 規定値の 2 倍とすることができる。
 注^{b)} ざぐりを施す場合のフランジのざぐり部分の厚さは, 規定の許容差の 70% までマイナス側に許容する。

附属書 A (規定) フラッシュ溶接によって製造するフランジ

A.1 適用範囲

この附属書は、フラッシュ溶接によって製造するフランジ（以下、フラッシュ溶接フランジという。）について規定する。

A.2 定義

この附属書で用いる主な用語及び定義は、次による。

A.2.1

溶接部

フラッシュ溶接フランジのフラッシュ溶接を行った部分。

A.3 外観

ばり除去前の溶接部は、表面が滑らかで、継手面の食い違いなどの実用上有害な欠陥があってはならない。

A.4 浸透探傷及び磁粉探傷

溶接部に割れがあったり、強度上、使用上などの悪影響を与えるようなダイバーン及びアプセット時の欠陥があってはならない。

A.5 引張強さ

溶接部の引張強さは、母材規格に規定する最小引張強さ以上でなければならない。母材が **JIS G 4051** の S 20 C 又は S 25 C の場合の引張強さは、受渡当事者間の協議による。

A.6 曲げ

溶接部を曲げたとき、表面に長さ 3 mm を超える割れなどの欠陥があってはならない。

A.7 製造方法

フラッシュ溶接フランジは、鋼板又は鋼帯から曲げ加工してフラッシュ溶接する。フラッシュ溶接の完了後、材料に適した温度で応力除去焼きなましを施さねばならない。ただし、ステンレス鋼の場合は、材料に適した固溶化熱処理を施さねばならない。

A.8 試験方法

溶接部の試験は、次による。

- a) **浸透探傷試験** 浸透探傷試験は、**JIS Z 2343-1** の 8. (試験手順) の規定に従い、適切な試験方法によって行う。
- b) **磁粉探傷試験** 磁粉探傷試験は、**JIS Z 2320-1** の簡条 6 (試験手順) の規定に従い、適切な試験方法に

よって行う。

- c) **引張試験** 引張試験は、**JIS Z 3121** の **3.** (試験片) に規定する 1 号試験片又は 1A 号試験片を作成し、**JIS Z 2241** の規定に従って行う。

なお、試験片の幅 (W) は、板厚 (t) に関係なく 25 mm とする。

- d) **曲げ試験** 曲げ試験は、**JIS Z 3122** の **4.** (試験片) に規定する表曲げ試験片又は裏曲げ試験片を作成し、**JIS Z 3122** の **5.** (試験方法) の規定に従って行う。

なお、試験板の厚さ (T) を、そのまま試験片の厚さ (t) とするが、試験機的能力が不足するため試験を行うことができない場合は、薄のこぎりでこれを所要の厚さに切断し、それぞれについて試験してもよい。

A.9 工程確認試験

製造に先立ち、工程が適切であることを確認するために、試験片を作成して引張試験及び曲げ試験を行う。溶接部の引張強さは **A.8 c)** によって試験し、**A.5** の規定に適合しなければならない。また、溶接部の曲げは、**A.8 d)** によって試験し、**A.6** の規定に適合しなければならない。

A.10 検査

A.10.1 溶接部の検査

溶接部の検査は、次による。

- a) **外観** 目視によって検査し、**A.3** の規定に適合しなければならない。
- b) **浸透探傷** **A.8 a)** によって試験し、**A.4** の規定に適合しなければならない。
- c) **磁粉探傷** **A.8 b)** によって試験し、**A.4** の規定に適合しなければならない。

A.10.2 受渡検査

注文者の要求のある場合、フラッシュ溶接フランジの受渡検査は、次に示す検査項目について行う。この場合、ロット検査についての抜取検査方式は、受渡当事者間の協定による。

- a) 外観
- b) 浸透探傷
- c) 磁粉探傷

A.11 表示

フラッシュ溶接フランジの外周面に、材料記号の後に W の記号を押印、刻印、電解エッチング、吹き付けなど、容易に消えない方法によって表示する。

例 5K 300A SS 400 W

附属書 B
(参考)
鋼管の外径

フランジを接合する JIS 鋼管の外径を、表 B.1 に示す。

表 B.1—鋼管の外径

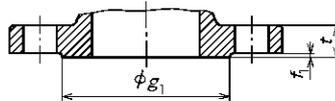
規格番号	呼び径 A	外径 mm
JIS G 3452	10	17.3
JIS G 3454	15	21.7
JIS G 3455	20	27.2
JIS G 3456	25	34.0
JIS G 3457	32	42.7
JIS G 3458	40	48.6
JIS G 3459	50	60.5
JIS G 3468	65	76.3
	80	89.1
	90	101.6
	100	114.3
	125	139.8
	150	165.2
	175	190.7
	200	216.3
	225	241.8
	250	267.4
	300	318.5
	350	355.6
	400	406.4
	450	457.2
	500	508.0
	550	558.8
	600	609.6
	650	660.4
	700	711.2
	750	762.0
	800	812.8
	850	863.6
	900	914.4
	1 000	1 016.0
	1 100	1 117.6
	1 200	1 219.2
	1 350	1 371.6
	1 500	1 524.0

附属書 C
(参考)
小平面座

ガスケット座の小平面座の寸法を、表 C.1 に示す。

表 C.1—小平面座の寸法

単位 mm



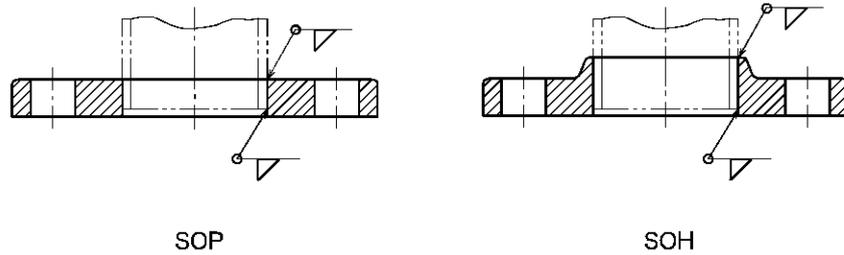
呼び径 A	小平面座	
	g_1	f_1
10	35	1
15	42	1
20	50	1
25	60	1
32	68	2
40	75	2
50	90	2
65	105	2
80	120	2
90	130	2
100	145	2
125	170	2
150	205	2
200	260	2
250	315	2
300	375	3
350	415	3
400	465	3

注記 フランジの厚さ t は、表 17～表 21 による。

附属書 D
(参考)
溶接式フランジの溶接部詳細

D.1 呼び圧力 5K~16K の SOP 及び SOH フランジの溶接部詳細

呼び圧力 5K~16K の SOP 及び SOH フランジの溶接部詳細を、**図 D.1** に示す。



注記 溶接記号は、**JIS Z 3021** による。

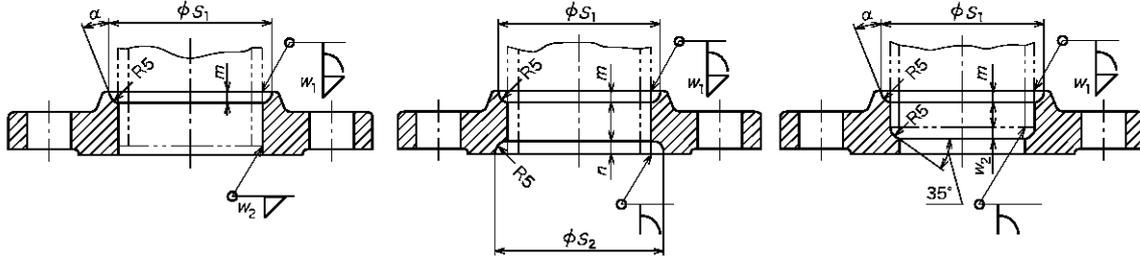
図 D.1—溶接部詳細

D.2 呼び圧力 20K 及び 30K の SOH フランジの溶接部詳細

それぞれ呼び圧力 20K 及び 30K の SOH フランジの溶接部詳細を、**表 D.1** 及び**表 D.2** に示す。

表 D.1—呼び圧力 20K の SOH フランジの溶接部詳細

単位 mm



SOH A 形 呼び径 10A~600A

SOH B 形 呼び径 10A~50A

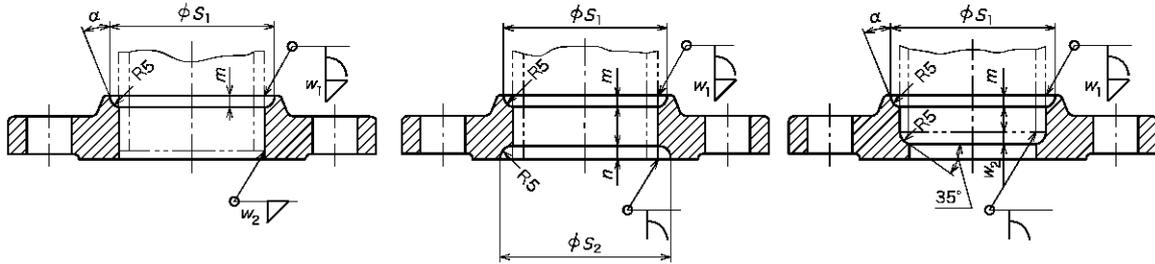
SOH C 形 呼び径 65A~600A

呼び径	S ₁	S ₂	m	n	α	溶接脚長	
						w ₁	w ₂
A	S ₁	S ₂	m	n	α	w ₁	w ₂
10	27	27	4	4	—	4	3
15	31	31	4	4	—	4	3
20	37	37	4	4	—	5	3.5
25	44	44	4	4.5	—	6	4
32	52	53	4	5	—	6	4
40	58	59	4	5.5	—	6	4
50	70	72	4	5.5	—	6.5	4
65	94	—	6	—	20°	8	6
80	107	—	6	—	20°	8	6
90	120	—	6	—	20°	9	6
100	132	—	6	—	20°	9	7
125	160	—	7	—	30°	10	7
150	186	—	8	—	30°	10	8
200	237	—	9	—	30°	11	9
250	290	—	10	—	30°	12	10
300	345	—	11	—	30°	13	11
350	384	—	12	—	35°	14	12
400	437	—	13	—	35°	15	12
450	490	—	15	—	35°	16	14
500	544	—	16	—	35°	16	14
550	595	—	16	—	35°	18	16
600	646	—	18	—	35°	18	16

注記 溶接記号は、JIS Z 3021 による。

表 D.2—呼び圧力 30K の SOH フランジの溶接部詳細

単位 mm



SOH A 形 呼び径 10A~400A

SOH B 形 呼び径 10A~50A

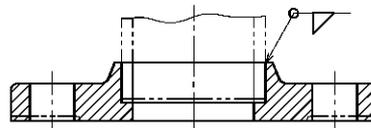
SOH C 形 呼び径 65A~400A

呼び径 A	S_1	S_2	m	n	α	溶接脚長	
						w_1	w_2
10	27	27	4	4	—	4	3
15	31	40	4	5	—	4	3
20	37	44	5	5	—	5	3.5
25	44	52	6	5	—	6	4
32	52	60	6	5	—	6	4
40	58	66	6	5	—	6	4
50	70	78	6.5	5	—	6.5	4
65	96	—	9.5	—	20°	10	6
80	109	—	9.5	—	20°	10	6
90	122	—	9.5	—	20°	10.5	6
100	135	—	9.5	—	20°	10.5	7
125	160	—	9.5	—	20°	10.5	7
150	186	—	9.5	—	20°	10.5	8
200	237	—	9.5	—	20°	11	9
250	290	—	10	—	20°	12	10
300	345	—	12	—	30°	13	11
350	383	—	13	—	30°	14	12
400	435	—	14	—	30°	15	13

注記 溶接記号は、JIS Z 3021 による。

D.3 SW フランジの溶接部詳細

図 D.2 に、SW フランジの溶接部詳細を示す。

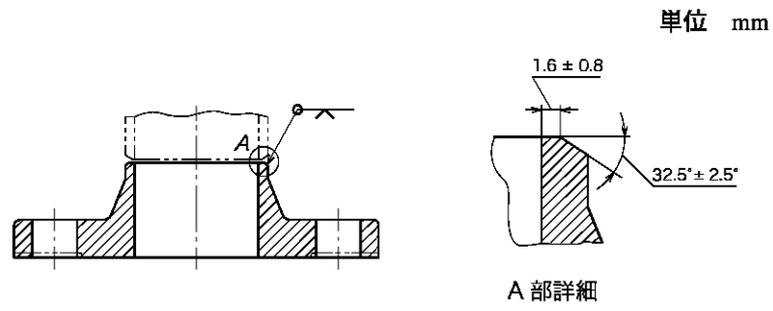


注記 溶接記号は、JIS Z 3021 による。

図 D.2—溶接部詳細

D.4 WN フランジの溶接部詳細

図 D.3 に、WN フランジの溶接部詳細を示す。



注記 溶接記号は、JIS Z 3021 による。

図 D.3—溶接部詳細

附属書 E (参考) 呼び圧力 2K のフランジ

E.1 圧力-温度基準

呼び圧力 2K のフランジの圧力-温度基準を、表 E.1 に示す。

表 E.1—圧力-温度基準

単位 MPa

呼び圧力	材料グループ番号	最高使用圧力	
		流体の温度 (°C)	
		$T_A \sim 120$	220
2K	001, 002, 003a	0.3	0.2

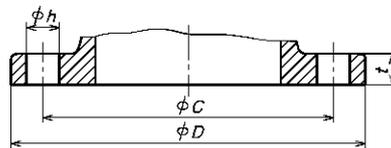
注記 1 材料グループ番号は、表 5 を参照。
 注記 2 T_A は、常温を示す。
 注記 3 表に示した温度の中間の温度における最高使用圧力は、比例補間法によって求める。

E.2 基準寸法

呼び圧力 2K のフランジの基準寸法を、表 E.2 に示す。

表 E.2—呼び圧力 2K フランジの基準寸法

単位 mm



呼び径 A	接合寸法					フランジの 厚さ t
	フランジの 外径 D	ボルト穴中 心円の径 C	ボルト穴 の径 h	ボルトの 本数	ボルトの ねじの呼び	
450	605	555	23	16	M20	22
500	655	605	23	20	M20	22
550	720	665	25	20	M22	24
600	770	715	25	20	M22	24
650	825	770	25	24	M22	24
700	875	820	25	24	M22	24
750	945	880	27	24	M24	24
800	995	930	27	24	M24	24
850	1 045	980	27	24	M24	24
900	1 095	1 030	27	24	M24	24
1000	1 195	1 130	27	28	M24	26
1100	1 305	1 240	27	28	M24	26
1200	1 420	1 350	27	32	M24	26
1350	1 575	1 505	27	32	M24	26
1500	1 730	1 660	27	36	M24	28

附属書 F (参考) フランジの計算質量

表 F.1～表 F.3 に各呼び圧力、フランジの種類（IT フランジを除く。）及び呼び径ごとのフランジの計算質量を示す。

表 F.1—フランジの質量（呼び圧力 5K、10K 及び 10K 薄形）

単位 kg

呼び径 A	呼び圧力																	
	5K								10K								10K 薄形	
	SOP	SOH	SW	LJ	TR	WN		BL	SOP	SOH	SW	LJ	TR	WN		BL	SOP	SOH
						H								H				
10	0.26	—	0.27	—	0.28	0.30	—	0.28	0.51	—	0.52	—	0.52	0.55	—	0.53	0.42	—
15	0.30	—	0.31	0.29	0.31	0.35	—	0.32	0.56	—	0.58	0.56	0.58	0.63	—	0.60	0.45	—
20	0.36	—	0.38	0.36	0.39	0.44	—	0.41	0.72	—	0.75	0.71	0.75	0.80	—	0.79	0.54	—
25	0.45	—	0.48	0.44	0.50	0.56	—	0.52	1.12	—	1.16	1.11	1.17	1.26	—	1.22	1.00	—
32	0.77	—	0.83	0.76	0.84	0.94	—	0.91	1.47	—	1.53	1.45	1.54	1.67	—	1.66	1.14	—
40	0.82	—	0.90	0.80	0.91	1.03	—	1.00	1.55	—	1.65	1.53	1.65	1.78	—	1.79	1.20	—
50	1.06	—	1.19	1.03	1.20	1.33	—	1.38	1.86	—	1.97	1.83	1.99	2.18	—	2.23	1.68	—
65	1.48	—	1.72	1.44	1.74	1.92	—	2.00	2.58	—	2.77	2.53	2.79	3.07	—	3.24	2.05	—
80	1.97	—	2.34	1.92	2.35	2.53	—	2.67	2.58	—	2.89	2.52	2.90	3.17	—	3.48	2.10	—
90	2.08	—	—	2.02	—	2.70	—	2.99	2.73	—	—	2.66	—	3.40	—	3.90	2.21	—
100	2.35	—	—	2.28	2.99	3.04	—	3.66	3.10	—	—	3.02	3.70	3.89	—	4.57	2.86	—
125	3.20	—	—	3.08	4.29	4.17	—	5.16	4.73	—	—	4.60	5.70	5.77	—	7.18	4.40	—
150	4.39	—	—	4.25	5.74	5.87	—	7.47	6.30	—	—	6.14	7.48	7.86	—	10.1	5.30	—
175	5.42	—	—	—	—	7.16	—	9.52	6.75	—	—	—	—	8.70	—	11.8	6.39	—
200	6.24	—	—	6.06	—	8.50	—	12.1	7.46	—	—	7.28	—	10.1	—	13.9	7.04	—
225	6.57	—	—	—	—	9.30	—	13.9	7.70	—	—	—	—	10.6	—	15.8	7.35	—
250	9.39	—	—	9.11	—	13.2	—	19.2	11.8	12.7	—	12.3	—	16.0	—	22.6	11.1	—
300	10.2	—	—	9.76	—	15.1	—	24.2	12.6	13.8	—	13.2	—	18.1	—	27.8	12.0	—
350	14.0	—	—	13.4	—	21.6	—	33.0	16.3	18.2	—	17.4	—	24.8	—	36.9	14.2	—
400	16.9	—	—	16.2	—	26.2	—	41.7	23.2	25.8	—	24.8	—	34.2	—	52.1	—	22.1
450	21.4	24.9	—	23.9	—	32.7	—	52.7	29.3	33.4	—	32.3	—	42.7	—	68.4	—	—
500	23.0	27.0	—	25.6	—	35.4	—	61.6	33.3	38.0	—	36.4	—	50.3	60.4	81.6	—	—
550	30.1	34.5	—	33.0	—	44.4	—	80.8	42.9	49.4	—	47.7	—	64.4	76.7	112	—	—
600	32.5	37.8	—	36.2	—	47.8	—	92.7	45.4	52.6	—	50.8	—	69.1	82.1	134	—	—
650	35.6	43.2	—	—	—	54.3	—	114	51.8	60.2	—	—	—	78.7	92.6	161	—	—
700	38.0	45.8	—	—	—	60.6	74.0	138	59.0	70.2	—	—	—	94.5	129	196	—	—
750	48.4	57.7	—	—	—	75.4	91.1	171	72.8	86.5	—	—	—	114	158	248	—	—
800	51.2	61.3	—	—	—	79.5	96.3	202	76.0	92.0	—	—	—	120	166	286	—	—
850	53.9	65.3	—	—	—	87.0	105	237	80.1	98.7	—	—	—	126	175	330	—	—
900	60.7	73.1	—	—	—	95.2	114	260	88.9	110	—	—	—	138	190	377	—	—
1000	70.1	84.8	—	—	—	111	147	345	109	133	—	—	—	171	236	512	—	—
1100	81.6	105	—	—	—	146	202	454	131	175	—	—	—	222	307	675	—	—
1200	101	129	—	—	—	190	265	586	163	215	—	—	—	275	381	854	—	—
1350	116	151	—	—	—	240	324	814	204	274	—	—	—	368	496	1 180	—	—
1500	137	180	—	—	—	284	385	1 060	248	340	—	—	—	459	624	1 590	—	—

注記 1 鋼の密度は 7.85 g/cm³ として計算した。

注記 2 全面座（FF）フランジの質量を計算の対象とした。

注記 3 H の記号は WN フランジの代替寸法のものを示す。表 14 及び表 15 を参照。

表 F.2—フランジの質量（呼び圧力 16K 及び 20K）

単位 kg

呼び径 A	呼び圧力													
	16K						20K							
	SOH	SW	LJ	TR	WN	BL	SOH			SW	LJ	TR	WN	BL
							A	B	C					
10	0.52	0.53	—	0.53	0.56	0.53	0.58	0.58	—	0.60	—	0.60	0.61	0.59
15	0.58	0.58	0.57	0.59	0.64	0.60	0.65	0.64	—	0.67	0.68	0.67	0.70	0.67
20	0.75	0.76	0.74	0.77	0.81	0.79	0.81	0.80	—	0.84	0.84	0.84	0.88	0.86
25	1.16	1.18	1.15	1.19	1.27	1.22	1.27	1.26	—	1.31	1.33	1.32	1.37	1.34
32	1.53	1.56	1.50	1.57	1.67	1.66	1.58	1.57	—	1.64	1.70	1.64	1.73	1.73
40	1.64	1.68	1.61	1.69	1.79	1.79	1.68	1.66	—	1.74	1.80	1.74	1.85	1.87
50	1.83	1.88	1.79	1.90	2.05	2.09	1.89	1.86	—	1.96	2.00	1.97	2.12	2.20
65	2.58	2.68	2.51	2.71	3.00	3.08	2.73	—	2.81	2.92	2.89	2.91	3.11	3.24
80	3.61	3.76	3.53	3.81	4.16	4.41	3.85	—	3.95	4.13	4.04	4.08	4.30	4.63
90	3.89	—	3.80	—	4.53	4.92	4.47	—	4.59	—	4.67	—	5.08	5.67
100	4.87	—	4.76	5.18	5.76	6.29	5.03	—	5.18	—	5.24	5.35	5.95	6.61
125	7.09	—	6.92	7.76	8.39	9.21	7.94	—	8.15	—	8.24	8.44	9.31	10.5
150	9.57	—	9.35	10.2	11.5	12.7	10.4	—	10.7	—	10.8	11.1	12.6	14.4
200	12.0	—	11.8	—	15.3	18.4	13.1	—	13.6	—	13.6	—	16.6	20.8
250	20.1	—	19.6	—	24.8	30.4	23.1	—	23.8	—	23.7	—	28.3	36.2
300	24.3	—	23.6	—	31.3	40.5	27.2	—	28.1	—	28.1	—	34.9	47.4
350	34.4	—	33.5	—	45.7	57.5	38.4	—	39.5	—	39.7	—	50.2	66.1
400	47.4	—	46.3	—	63.6	81.7	53.9	—	55.5	—	55.6	—	71.7	97.0
450	61.8	—	60.5	—	82.8	107	71.0	—	72.9	—	73.1	—	92.8	126
500	73.7	—	71.7	—	96.3	132	84.6	—	86.7	—	86.5	—	108	155
550	87.9	—	85.8	—	116	163	102	—	104	—	104	—	128	190
600	98.4	—	96.1	—	130	192	115	—	117	—	117	—	144	223

注記 1 鋼の密度は 7.85 g/cm³ として計算した。

注記 2 呼び圧力 16K フランジは全面座 (FF) フランジの質量を計算の対象とし、呼び圧力 20K フランジは平面座 (RF) フランジの質量を計算の対象とした。

注記 3 A、B 及び C の記号はそれぞれ SOH フランジの A 形、B 形及び C 形を示す。表 18 を参照。

表 F.3—フランジの質量（呼び圧力 30K、40K 及び 63K）

単位 kg

呼び径 A	呼び圧力									
	30K			40K		63K				
	SOH	WN	BL	WN	BL	WN	BL			
	A	B	C							
10	1.00	1.00	—	—	1.00	—	—	—	—	
15	1.24	1.22	—	1.33	1.25	1.47	1.40	1.89	1.78	
20	1.36	1.34	—	1.45	1.38	1.61	1.54	2.51	2.41	
25	1.77	1.75	—	1.92	1.84	2.14	2.03	2.98	2.83	
32	2.17	2.15	—	2.39	2.32	2.60	2.54	3.65	3.60	
40	2.82	2.79	—	3.09	3.00	3.41	3.29	5.54	5.30	
50	2.89	2.86	—	3.24	3.14	3.88	3.74	6.43	6.05	
65	4.88	—	4.96	5.70	5.50	6.68	6.38	10.9	9.84	
80	5.70	—	5.80	6.72	6.63	7.61	7.62	12.4	11.5	
90	7.13	—	7.25	8.31	8.55	9.31	9.73	15.4	14.9	
100	8.01	—	8.16	9.40	10.0	11.8	12.4	18.1	17.7	
125	11.6	—	11.9	14.0	15.3	20.3	20.2	30.0	29.2	
150	17.0	—	17.3	20.2	22.2	29.2	30.0	42.4	39.2	
200	22.2	—	22.6	27.2	32.6	41.9	45.7	61.0	61.0	
250	36.8	—	37.5	45.2	55.2	66.1	72.3	97.3	95.9	
300	49.1	—	50.0	61.0	77.9	81.2	97.0	128	135	
350	60.4	—	61.5	74.5	96.9	103	123	154	170	
400	82.0	—	83.7	103	136	127	167	202	233	

注記 1 鋼の密度は 7.85 g/cm³ として計算した。

注記 2 平面座 (RF) フランジの質量を計算の対象とした。

注記 3 A、B 及び C の記号はそれぞれ SOH フランジの A 形、B 形及び C 形を示す。表 19 を参照。

附属書 G

(参考)

参考文献

G.1 関連規格

- JIS B 1082 ねじの有効断面積及び座面の負荷面積
- JIS B 1217 管フランジ用ボルト・ナット
- JIS B 2001 バルブの呼び径及び口径
- JIS B 2251 フランジ継手締付け方法
- JIS B 2404 管フランジ用ガスケットの寸法
- JIS G 3452 配管用炭素鋼鋼管
- JIS G 3454 圧力配管用炭素鋼鋼管
- JIS G 3455 高压配管用炭素鋼鋼管
- JIS G 3456 高温配管用炭素鋼鋼管
- JIS G 3457 配管用アーク溶接炭素鋼鋼管
- JIS G 3458 配管用合金鋼鋼管
- JIS G 3459 配管用ステンレス鋼管
- JIS G 3468 配管用溶接大径ステンレス鋼鋼管
- JIS Z 3021 溶接記号

G.2 表 6 に示した ASTM 材料

- ASTM A 105 Carbon Steel Forgings for Piping Applications
- ASTM A 182 Forged or Rolled Alloy and Stainless Steel Pipe Flanges, Forged Fittings, and Valves and Parts for High-Temperature Service
- ASTM A 204 Pressure Vessel Plates, Alloy Steel, Molybdenum
- ASTM A 216 Steel Castings, Carbon, Suitable for Fusion Welding, for High-Temperature Service
- ASTM A 217 Steel Castings, Martensitic Stainless and Alloy, for Pressure-Containing Parts, Suitable for High-Temperature Service
- ASTM A 240 Chromium and Chromium-Nickel Stainless Steel Plate, Sheet, and Strip for Pressure Vessels and for General Applications
- ASTM A 350 Carbon and Low-Alloy Steel Forgings, Requiring Notch Toughness Testing for Piping Components
- ASTM A 351 Castings, Austenitic, for Pressure-Containing Parts
- ASTM A 352 Steel Castings, Ferritic and Martensitic, for Pressure-Containing Parts, Suitable for Low-Temperature Service
- ASTM A 387 Pressure Vessel Plates, Alloy Steel, Chromium-Molybdenum
- ASTM A 515 Pressure Vessel Plates, Carbon Steel, for Intermediate- and Higher-Temperature Service
- ASTM A 516 Pressure Vessel Plates, Carbon Steel, for Moderate- and Lower-Temperature Service
- ASTM A 537 Pressure Vessel Plates, Heat-Treated, Carbon-Manganese-Silicon Steel